

第七十三回帝國議會  
衆議院

昭和十二年法律第九十二號中改正法律案  
(輸出入品等ニ關スル臨時措置ニ關スル件)

委員會會議錄(速記)第四回

付託議案

昭和十二年法律第九十二號中改正法律案(輸出入品等ニ關スル臨時措置ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)  
商業組合法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)  
有價證券業取締法案(政府提出、貴族院送付)

會議

昭和十三年三月十一日(金曜日)午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

理事寺島 權藏君 理事川崎巳之太郎君  
理事高橋 義次君 理事大内竹之助君

岡崎久次郎君 手代木隆吉君

渡邊玉三郎君 木村 淺七君

原 玉重君 鈴木 英雄君

世耕 弘一君 池田七郎兵衛君

山口忠五郎君 江羅直三郎君

田中源三郎君 玉野 知義君

岡崎 憲君 松永 義雄君

同日委員小野廉君、松村光三及玉野知義君

辭任ニ付其ノ補闕トシテ世耕弘一君板野友

造君及林路一君ヲ議長ニ於テ選定セリ

三月十日有價證券業取締法案(政府提出、貴

族院送付)ノ審查ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 吉野 信次君

出席政府委員左ノ如シ

外務省通商局長 松嶋 鹿夫君

大藏政務次官 太田 正孝君

大藏省爲替局長 中村孝次郎君

陸軍中將 山脇 正隆君

商工政務次官 木暮武太夫君

商工參與官 佐藤謙之輔君

商工省商務局長 新倉 利廣君

商工省工務局長 小島 新一君

商工省統制局長 黑田 鴻五君

貿易局長官 寺尾 進君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十二年法律第九十二號中改正法律案

(輸出入品等ニ關スル臨時措置ニ關スル

件)(政府提出、貴族院送付)

有價證券業取締法案(政府提出、貴族院

送付)

○寺島委員長代理 ソレデハ是ヨリ開會致

シマス——商工大臣

○吉野國務大臣 委員長ノ御許ヲ得 マシ

テ——有價證券業取締法案ヲ昨日提案致シ

マシテ、此委員會ニ併託ニナリマシタヤウデ

ゴザイマスカラ、此委員會ニ一寸簡單ニ提案

ノ理由ダケ御説明シタイト思ヒマス、本會

議デモ申述ベマシタ如ク、我國産業ノ健全

ナル發達ヲ圖リマス爲ニハ、有價證券ノ融

通ノ圓滑ト、其取引ノ安全トヲ圖リマスコト

ガ、極メテ肝要ト存ズルノデアリマシテ、

政府ハ從來取引所政策ト云フモノニ於キマ

シテ、常ニ意ヲ此點ニ用ヒテ居タ次第デゴ

ザイマス、即チ投機取引ト云フモノハ、一切

合財取引所ニ集中セシメテ、其代リ之ニ關

シテ嚴重ナル取引規定ヲ設ケルト共ニ、取

引所ノ外ニ於キマシテ、取引所類似ノ投機

取引ノ施設ヲ爲シマスコト、或ハ取引所ノ

相場ヲ利用シタ賭博的ノ行爲ヲ爲スト云フ

ヤウナコトハ、嚴ニ禁ジテ居ルノデアリマ

ス、然ルニ取引所外ニ於キマスル有價證券

ノ賣買ト云フモノニ付キマシテハ、今日ノ

狀態ハ何人デモ自由ニ營業シテ宜シイ、斯

ウ云フコトニナッテ居リマス爲ニ、一方近時

交通通信機關ノ發達ニ伴ヒマシテ、營業ヲ

致シマス者ノ數ハ著シク増加シテ參ツタノ

デゴザイマシテ、其中ニハ實力信用ノ薄弱

デアッテ、動モスレバ不正ナ行爲ヲシタリ、

或ハ甚シキハ犯罪行爲ナド致シマシテ、取

引ノ相手方ヲ害スルト云フヤウナ弊害モ

中々アルノデゴザイマス、ソコデ其弊害ヲ除

去シテ取式ノ安全ヲ確保致シマスルガ爲ニ、

此際有價證券業ヲ免許制度ニ致シマシテ、

サウシテ其改善刷新ヲ圖リタイト云フノガ、

大體此法案ノ骨子ノ理由デゴザイマス、極

ク簡單ニ其内容ヲ申上ゲマス、第一ニ、

只今申シマシタ通りニ、有價證券業ト云フ

モノノ範圍ヲ明ニ致シマシテ、之ヲ營マン

トスル者ハ主務大臣ノ免許ヲ受ケナケレバ

ナラナイト云フコトヲ規定致シマシタ、ソ

レカラ第二ニ、有價證券業者ハ營業保證金

ト云フモノヲ供託スル、此營業保證金ノ

供託ニ付キマシテハ、勿論取引ノ相手方ハ

優先的ニ辨濟ヲ受クル權利ヲ認メマシテ、

相手方ヲ保護シテヤル、第三ニ、有價證券

業者ノ業務又ハ財産ニ關シテ諸般ノ監督規

定ヲ設ケル、第四ニ、經過的ニ——現在中々

澤山ゴザイマスノデ、現在ノ業者ハ、之

ニ對シテ適當ナル經過規定ヲ設ケマシテ、

一定ノ期間主務大臣ノ免許ヲ受ケナイデ營

業ヲ爲シ得ルト云フコトニシテアリマスケ

レドモ、其期間ガ過ギマスレバ、ヤハリ本

法ニ依ッテ正式ノ免許ヲ受ケナケレバ營業

ガ出來ヌ、斯ウ云フ規定ニ致シテ居リマス、

大體本法案ノ要旨ハ右ノ通りデゴザイマス

ガ、尙ホ此第八條ノ規定ニ付キマシテ、貴族院デ修正ガゴザイマシタ、ソレハサッキ一寸申上ゲマシタ營業保證金ト云フヤウナモノニ付キマシテ、相手方ガ他ノ債權者ニ先ダツテ辨濟ヲ受ケルコトノ權利ヲ有スル、斯ウ云フ規定デゴザイマスガ、原案ハ「違約ニ因ル債權ニ關シ」、斯ウ云フ風ニナツテ居リマシテ、少シ優先辨濟ヲ受クル所ノ權利ノ適用ガ狹過ギハシナイカ、モウ少シ廣ク規定シタ方ガ私權保護ノ見地カラ宜クハナйкаト云フ意味デノ修正ガゴザイマシタ、是ハ一向差支ナイト、サウ思ヒマシタノデ、政府ニ於キマシテモ同意デアル旨ノ釋明ヲ致シタ次第デゴザイマス、ドウゾ十分御審議ノ上御同意アランコトヲ御願致シマス

○寺島委員長代理 是カラ前會ニ續イテ質疑ニ入りタイト思ヒマス——田中君

○田中(源)委員 私ハ昭和十二年度ノ輸出入品等ニ關スル臨時措置ニ關スル件ノ改正法律案ニ付テ大臣ニ御伺致シタイ、目下ノ時局ハ、非常ニ國際情勢ニ於キマシテモ緊迫致シテ居ル時局デアリマス、我國ノ前途ノ上ニ、將來國運ノ伸展上ニ對シマシテハ、特ニ官民共ニ協力致シマシテ、此時局ヲ克致服シテ行カナケレバナラスノデアリマス、而シテ本法ガ我國ノ産業伸展上、詰リ言換

ヘレバ、貿易ガ國ノ伸展上ノ中樞ヲ爲シテ居ルト云フ上カラ考ヘテ見マスルナラバ、非常ナ本法ハ重大ナ法案ト考ヘナケレバナラスノデアリマス、隨テ此運用ニ關シテ、將來我國ノ貿易ノ振興政策ニ關シマシテ、最モ思フ致シテ之ニ力ヲ注イデ行カナケレバナラスノデアリマスガ故ニ、私ハ今日ハ腹藏ナク打割ツテ、此時局ヲ克服スル爲ニ、此法ノ運用ニ依リマシテ、圓滑ナル法ノ運用ニ依ツテ我國ノ國內産業ノ伸展ヲ圖リ、對外貿易ノ伸展ヲ圖ルト云フ見地ニ立ツテ、大臣ト腹藏ナキ質疑應答ヲ致シタイノデアリマス、所謂腹ヲ割ツデアリツタケノコトヲ話合ツテ、將來ニ向ツテ善處スルコトニ致シタイ、斯ウ云フ心持デ大臣ニ御伺ヲ致シマスカラ、大臣モ其心持デ腹藏ナク打割ツテ、私ノ質疑ニ對シテ御答辯ヲ御願致シタイト思フノデアリマス、私ノ御伺シタイ事ハ多數ニ互ツテ居リマスルガ、大臣モ非常ニ御多忙デアラセラレルト思ヒマス、又私一人ガ大臣ヘノ質疑ヲ獨占スルト云フヤウナコトニナリマスルト云フト、他ノ方々ヘモ大變御迷惑ヲ掛ケルコトニナリマスノデ、詳細ナ事ハソレノ政府委員ノ方ト質疑ヲ重ネルコトニ致シマシテ、大綱ヲ一ツ大臣ニ御伺致シタイ、其私

ノ御尋申上ゲマスル大綱ニ對シテ、只今申シマシタ意味ニ於テ御答辯ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、項目ヅ、ニ互ツテ私ハ質疑ヲ致シタイト思ヒマス、先ヅ第一ニ今度ノ事變ニ對シマシテ、此立法ガ昨年ノ臨時議會ニ提案サレマシテ以來ト云フモノハ、今日ニ至ル迄ノ間ニ非常ナ變遷ヲ致シテ居ルノデアリマス、サウシテ我國ノ貿易界モ益、不振ノ一途ヲ辿ルト云フコトニ相成ツテ來テ居ルノデアリマス、本法ガ制定サレル時ニ當ツテ、本法ノ廢止時期ハ何時デアルカト云フ御尋ヲ致シマシタ所ガ、閣議ニ於テ御決定ニ相成リマシテ御回答ヲ得マシタモノハ、即チ本法ハ日支事變ノ用兵作戰ノ要ナキ時期ニ至ツテ、初メテ本法ガ廢止サレル時期ニ至ル、斯ウ云フ御答デアリマシタ、然ラバ今日ノ事變ハ、今日ノ狀態カラ考ヘテ見マスルナラバ、過日來貴衆兩院ノ各會合ニ於テ陸軍大臣ノ御答辯ニ依リマシテモ、相當支那ニハ長期駐兵ヲ致シテ行カナケレバナラナイト云フコトヲ申サレテ居リマス、サウ致シマスルト、本法ヲ廢止スル時期ト云フモノハ、恐ラク中々容易ニ來ルベキモノデナイト云フコトガ、又親ヒ知リ得ルノデアリマス、隨テ平時經濟狀態ニ戻ツテ、ソレニ基イテヤツテ行クト云フヤウナコトハ、當分

望ミ得ラレナイト云フコトニ解釋ヲ致サナケレバナラス、隨テ此立法ハ非常ニ長ク續クモノデアアル、隨テ又我國ノ貿易ト云フモノハ上カラ考ヘテ見マスルナラバ、平時狀態ニ於ケル貿易ノ進展ニ關シテ考ヘルヤウナ譯ニ行カナイ、何時マデモ斯ウシタ事變ノ下ニ、戰時時代ニ於ケルモノガ續ケラレテ行クト見ナケレバナラス、然ラバ是ニ於テ非常ニ我國ノ貿易界ハ、軍備資材ノ輸入ノ爲ニ、有ユル外國ヨリ來ル所ノ原料ニ依ル所ノ生産品ノ輸出ト云フモノニ對シテハ、將來ハ低落ノ一途ヲ辿ルノデハアルマイカ、斯ウ云フ風ニモ親ヒ見エタノデアリマス、又内地原料ニ依ル所ノ外國輸出品ニ對スル製品モ、最近ニ於キマシテハ非常ニ「コスト」モ高クナリマシタ爲ニ、益、其輸出額ガ減少シツ、アルヤウナ狀態デアリマス、併セテ外國ノ感情モ之ニ手傳ツテ居リマス、斯様ナ風デ外國ノ原料ニ基イテ製作サレタ所ノ輸出品、所謂國內ノ原料ニ基ク製品ノ輸出、外國原料ニ基ク所ノ、是ガ加工ニ依ツテ輸出サレル所ノ製品ガ、輸出ノ上ニ於テ非常ニ悲シムベキ現狀ニアルト思フノデアリマス、又半面ニ思フ致シテ、二年ナリ或ハ三年先ニ、或ハ一年ノ先ニ於キマシテモ、此事變ガ平時ニ假ニ復歸シタト考ヘマシテモ、歐

洲戰爭ノ當時ニ於キマシテ、我ガ日本ガ世界ノ市場ヲ獲得致シマシタ此貿易ノ「マーケット」ガ、漸次諸外國ニ之ヲ今奪還サレツ、アル現狀デアリマシテ、之ヲ再び取戻スト云フコトハ、餘程困難ナ事デハアルマイカト思フノデアリマス、隨テ政府當局ニ於カレマシテハ、將來我國ノ貿易輸出振興政策ヲ、如何ナル方針ヲ以テ之ヲヤツテ行クカ、國內原料ニ依ル所ノモノ、外國ヨリ來ル所ノ原料ニ依ッテ製品ニスル物ヲ、如何ニシテ外國ニ向ッテ之ヲ輸出シテ行クカ、私ハ此根本政策ガ伺ヒタイノデアリマス、是ハ屢ノ機會ニ伺ヒマスルケレドモ、未ダ曾テ我國ハ斯ウシテヤツテ行クノダト云フコトノ、ハッキリシタ其貿易ニ對スル所ノ、政府ノ一貫シタ政策ト云フモノガ、拜聽出來兼ネルヤウナ次第デアリマスカラ此機會ヲ通ジテ、本案ヲ審議スル上ニ當リマシテ、政府ノ持ッテ居ラレマス所ノ、將來ニ對スル一貫シタ我國ノ貿易政策ト云フモノヲ、先ヅ第一ニ御示ヲ願ヒタイ、之ヲ伺ヒマシテ、ソレニ基イテ逐次質疑ヲ續ケテ行キタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 洵ニ御尤ナ御尋デアリマスガ、唯御承知ノ通りニ現下ノ國際經濟ノ情勢ト云フモノハ、何ト申シマスカ、昔ノ

ヤウニ自由競争主義、即チ良貨廉賣ト申シマスカ、品質ノ相當ナ物デ値段ガ安クサヘアレバドン／＼賣レル、斯ウ云フコトダケデ動ク場合デゴザイマスルナラバ、吾々ノ其輸出貿易ニ對スル政策ト云フモノモ終始一貫シテ參リマス、要スルニ相當品質ノ良イ物ヲ安ク作り、サウシテ之ヲ安ク賣ル、是デ一貫シタ方策ガ執レルノデゴザイマスガ、御承知ノヤウニ目下ノ情勢ハ非常ニ複雜デゴザイマスノデ、サウ云フヤウナ主義ガ地ヲ拂ッテ最早行ハレナイ、成ベク各國ニ於テハ自給自足ノ方策ヲ執リ、通商自由ノ原則カラ言ヘバ、ソレハ例外的ナコデトアリマスケレドモ、其例外的ナ、變態的ナ形ノモノニ各國ノ經濟ト云フモノハ固マリツ、アル、斯様ナ現狀デゴザイマスカラ、吾々ノ此間ニ處スルノ方策ト云フモノモ、中々一筋ノ一貫シタモノデ臨ムト云フコトハ、御承知ノ通り非常ニ困難デゴザイマス、有ユル場合ニ相應シテ、相手次第色々ナ方策ヲ講ズル、世界市場ニ於テハサウハ申シマスモノノ、尙ホ良貨廉賣、良イ物ヲ安イ値段デ歡迎スルト云フ市場モ、若干殘ッテ居リマスカラ、サウ云フ方面ニハ良價廉賣ノ主義デ之ニ臨ム、或ハ又國內産業ノ見地カラ、日本品ノ輸入ニ對シテ人爲的

ニ阻止制限ヲシヨウ、サウ云フヤウナ所ニ對シマシテハ、コチラカラソレ等ノ國ト話合ヲ致シマシテ、去年ノ實績ハ是ダケ出テ居ッタケレドモ、今年ハモット減ラサウ、サウ云フ場合デモ、消極的ナ話デ洵ニ望マシクナイ事デアリマスケレドモ、此儘デ來ルナラバ、徹底的ニ日本商品ト云フモノノ進出ヲ止メルダケノ思切ッタ方策ヲ執ル、斯ウ云フ場合ニハ、已ムヲ得ズ從來ヨリモ輸出ヲ少クスルト云フヤウナ方法ニ依ッテ、辛ウジテ現勢ノ勢力ト云フモノヲ幾分維持シテ居ルト云フ狀態モゴザイマス、是ハ御承知ノ通りニ、英吉利ナリ或ハ亞米利加ナリ、其他ノ國ニ於キマシテモ、色々細カイ問題ニ付キマシテ、サウ云フヤウナ一種ノ通商ノ協定ト云フモノヲ吾々ハヤツテ居ル譯デアリマス、ソレデアリマスカラ、結果カラ見マスルト、サウ云フ種類ノ通商協定ト云フモノハ、過去ヨリモ却テ後退ヲスルト云フ結果ニナルノデアリマス、併シサウ云フ風ニシテコチラガ自制スルニアラズンバ、元モ子モナクナルノデアルト云フ情勢ノ下ニ於キマシテ、而モ其數字ヲ決メマス時ニモ、是ハ何モ役所ガ決メルノデナクシテ、當業者——役所ハ實際ノ事情ハ能ク分リマセス、當業者ニ能ク相談シマシテ、此程度ニ自制

スルト云フコトデモ宜シイカドウカト云フコトヲ能ク話シマシテ、當業者ノ方々ガ此程度ニ制限シテモ、尙ホ是レ以上ニ關稅ヲ高メラレタリ、或ハ輸入ニ相當制度ヲ布カレタリスルヨリハ宜シイト云フヤウナ場合ニ、サウ云フヤウナコトヲヤツテ居ル、是ハ細カイ問題デゴザイマスカラ此處デ申シマセヌガ、數十ノサウ云フ種類ノ協定ト云フモノガ出來テ居ル譯デゴザイマス、サウ云フ狀態ノ所ニ、又今度ノ事變ガ起リマシテ、今御示ニナリマシタ通りニ、重要ナ輸入品ノ原料ト云フモノニ對シテハ制限ヲスル、其場合ニモ御話ニナリマシタ通りニ、輸出貿易ノ振興ハ非常ニ大事デゴザイマスカラ、輸出ノ原料ニナルヤウナモノハ、無制限ニ出來ルダケノ都合ヲシテ入レル、斯ウ云フ方策ヲ實ハ執ッテ居ルノデアリマス、唯實際問題ト致シマシテ、御承知デ居ラレマス通り、同一ノ物デアッテ、外國ニモ向ケバ、內國ニモ向ケルト云フ物ガゴザイマス、サウ云フ物ノ場合ニ、政府ノ方針ハ、輸出原料ハ無制限デアルト云フ方策ヲ執ルニ致シマシテモ、其積リデ居タモノガ、萬一内地ノ方ノ消費ニ向ケラレルト云フコトデハ、是ハ困ル譯デス、ソコデサウナナイヤウニスル爲ニ、色々ナ茲ニ技術上ノ工作ヲ施ス

譯デアリマスカラ、其技術上ノ工作ヲ施スニ付キマシテ、色々ヤリ方ガ惡イト云フト、御話ニナリマシタヤウナ輸出其モノノ原料ガ、十分ニ入ラナイト云フ結果ニナルコトガアル譯デアリマス、實ハソレ等ノ點ニ付キマシテモ、能ク當業者ソレノニ相談ラシテヤッテ居ル譯デアリマスガ、マダ正直ニ申上ゲマスト、十分ニソレ等ノ色々ナ機構ガ整ヒマセズ、所謂「ルール」ニマダ乗ラナイ點ガゴザイマスルノデ、部分的ニハ御話ニナリマシタヤウナコトモ、過去ニ於テモゴザイマシタシ、又現ニサウ云フヤウナ嫌ヒノアルモノモアル譯デゴザイマス、併シソレハ政府ノ本旨デハゴザイマセスカラ、原料品ノ輸出ノ抑制ト云フコトヲ考ヘマサル場合ニ、萬全ノ注意ヲ拂ッテ、輸出原料ダケハ無制限ニ入レテ、輸出貿易ノ妨ゲニナラナイヤウニ注意シテ参リタイ、ソレカラ國內物價ノ問題モ、洵ニ御話ノ通りデアリマシテ、物價高ニナリマシテハ大變デゴザイマス、ソレデ始終物價ノ問題ニ付テモ注意ヲ拂ッテ、ソレノノ方策ヲ講ジ、又是カラ講ズル積リデアリマシテ、物價問題ニ付キマシテハ、モウ少シ廣汎ナル施設ヲ行ハナケレバナラナイデハナイカ、斯ノ如クシテ輸出品ノ原價ガ高クナラナイヤウニ、實

ハ私モ色々統計上ニ付キマシテ承知シテ居ルノデアリマスガ、御話ノ通り輸出品ノ原價ガ高クナッテ居リマス、併シマダ幸ニ日本ノ品物ガ海外ノ市場ニ於テノ競争力ト云フ見地カラ見タ時ニハ、一二ノ例外ハゴザイマスケレドモ、大體ニ於テ其競争力ガナト云フ程度ノ物價高ニハマダナッテ居リマセヌ、ガ、之ヲ以テ安心スル譯ニハ参リマレル譯デアリマスカラ、購買力ガ相當出ル譯デアリマスノデ、其點ニ付キマシテモ十分ナ注意ヲ拂ッテ参リタイト存ズルノデアリマス、ソレカラ尙ホ各國ニ對スル關係ト致シマシテハ、軍需資材ト云フヤウナモノヲ、相當ニ或國カラ入レル必要ガアルノデゴザイマスカラ、ソレハコチラデ買フノデゴザイマスカラ、ソレヲ種々相手方ニ對シテ、是ダケノ物ヲ買フカラ、オ前ノ方モ日本ノ方カラ何カ買ッテ呉レナイカト云フヤウナ、所謂相互主義ノ話合ト云フヤウナモノモ、私ハ開ク餘地ガアラウト存ジマス、是等ノ點ニ付キマシテモ、ソレノ外務省其他ノ方面ニ於キマシテ、絶エズ注意ラシテ居ルノデアリマスケレドモ、何分ニモ今日ノ情勢ハ經濟一點張デハ事ガ運ビマセヌノデ、ソコニ色々政治上ノ事由ガ加ハルト

云フヤウナ事モゴザイマシテ、マダ御報告ヲ申上ゲル程ニ、具體的ニサウ云フ方面ノ成果モ得テ居ラナイ、斯ウ云フ情勢デゴザイマス、バラノデアリマスケレドモ、要スルニ今ノ國際經濟ノ情勢ニ於キマシテハ、一ツノ方策デ以テ輸出ノ振興ガ完全ニ出來ルト云フ方策ハナイノデアリマシテ、色々ナコトヲ少シジ、デモヤリナガラ、輸出ト云フモノニ對シテ全般ノ振興ガ出來ルヤウナ風ニ力ヲ盡シタイ、尙ホ政府ニ於キマシテモ、今回色々考ヘマシテ、マダ確定致シテ居リマセヌケレドモ、輸出振興ノコトハ御承知ノ通り從來色々ヤッテ居リマスガ、從來トハ少シ違ッタ考ノ下ニ、新シイ振興ノ方策ヲ考ヘル必要ガアリハセヌカ、ソレニ伴フ豫算ト云フヤウナモノガ、若シ出來マスナラバ、追加豫算ノヤウナ形デ御協賛ヲ仰ギタイト思ッテ居リマス、是ハマダ決ッテ居リマセヌガ、財政當局ト今折角折衝中デアル、斯ウ云フ狀態デゴザイマス

○田中(源)委員 只今大臣ノ御答辯ヲ得マシテ大體諒承致シマシタガ、成程仰セノ通りニ、色々ナ御事情モゴザイマシテ、直チニ大綱ヲ決メテヤリ得ラレナイト云フヤウナ事柄モアツカモ知レマセヌケレドモ、先程私ガ申シマシタ通りニ、此事變ハ相當長期ニ互ルモノデアルト致シマスナラバ、平時經濟狀態ニ移ルコトハ出來ナイ、戰時經濟狀態ト云フコトノ下ニ、我國ノ對外貿易ノ總額ノ上ニ於テ、大體ニ於テドノ位ノ「フランス」ニ在ルト云フコトハ、私ガ申ス迄モナク御了承ノコトデアリマス、隨テ事變ニ要スル軍需資材ガ、國內ニ於テ出來ナイモノハ、外國ニ於テ仰ガナケレバナラナイシ、又其資源ヲ外國ニ仰ガナケレバナラヌノデアリマスカラ、陸海軍當局ト御打合せニナリマシテ、ドノ位ノ數量ガドノ位ノ兵ヲ動カシタナラバ要ルモノデアル、之ニ要スル軍需資材ト軍需品ガ、内地製品デドノ位補ハレルモノデアル、残りノドレダケガ外國カラ之ヲ仰ガナケレバナラヌト云フコトノ、大體ノ數字ハ押ヘテアル筈デアルト思ヒマス、而シテ其數字ニ依ッテ色々方面デアルトカ、輸入ノ抑壓等ニ依ッテ色々「フランス」ヲ取ッテ居ラレルノミナラズ、又爲替ノ水準維持ニモ努メテ居ラレルデアラウト思ヒマスケレドモ、サウ云フ目論見ガ立ッテ居ルナラバ、是ガ二年續ケバドウナル、三年續ケバドウナルト云フコトノ、大體ノ目標ヲ立テテ、サウシテソレニ依ッテサウ云フ風ニ國內資源ヲ安排シテ行クカ、國內ノ生産力擴充ニ依ッテ、其不足分

ヲドレダケ補ウテ行ッテ、輸出ノ方ニ廻シテ  
行クカト云フヤウナ、大綱ハ恐ラク私ハ立ッ  
テ居ルモノデアリマイカト思フノデアリマ  
ス、ソレガ若シ立ッテ居ラナイトスルナラ  
バ、全ク是ハモウ減茶々デアリマス、恐  
ラク立ッテ居ルト思フ、立ッテ居ルナラバ、  
其軌道ニ乗テ御進ミニナッテ居ルモノダラ  
ウト思フ、差支ノナイ範圍ニ於テ、將來貿  
易ノ方面ニ於テハ、略、ドノ位ノ軍需資材  
ガ國內ニ要ル爲ニ、ドレダケノモノヲ輸入  
ヲ抑制シテ行カナケレバナラス、之ニ依ッテ  
ドウ云フ足ラザル所ノモノヲ補ッテ、將來ノ  
輸出政策ニ向ッテ進ムカ、斯ウ云フヤウナコ  
トニ付テハ、需給ノ調節或ハ物資ノ調整ト  
云フコトノ爲ニ、物資調整局ト云フヤウナ  
モノデモ作ッテ、サウシテソレニ依ッテ總テ  
ノ物ノ需給ノ配給或ハ統制、調整其他一切  
ヲ統制シテ行ク、斯ウ云フヤウナ事柄ガチ  
ヤント準備ガ出來テ、サウシテ其目安ヲ立  
テテ將來進シテ行ク、斯ウ云フコトデナカッ  
タナラバ、只今色々ナ事柄デモ少シジツ、ヤッ  
テ振興助長政策ヲ執ル、斯ウ云フヤウニ仰  
シヤイマシタガ、ソレハ御尤デセウ、出來  
ルモノカラヤッテ行カナケレバナリマセヌ  
ケレドモ、根本ノ我國ノ物資調整ニ關シテ、根  
本ノ對外輸出政策、根本ノ此軍需資材ト云

フモノヲ除イテ、ドウ云フヤウニヤッテ行ク  
カ、又其足ラザル所ヲドウシテ行クカ、私  
ハ其ノ根本ヲモウ少シ統制的ニ御聽カセ願  
ヒタイ、又將來サウ云フ風ニヤッテ行ク目論  
見ガ、只今從來ト變ッテ振興政策ヲ未確定デ  
ハアルガ持ッテ居ルト言ハレルガ、差支ノナ  
イ範圍デ、此處デ御話ヲ願ヒマシタラドウ  
デアリマセウカ、吾々モ決シテ今日ハ政府  
ニ向ッテ色々ナ責ヲ詰ッタリ、色々ナコトヲ  
申上ゲルノデナイ、共ニ手ヲ携ヘテ、如何  
ニシテ之ヲ振興シテ行クカト云フ所ノ心持  
ニ外ナラナイ、其點ハ、出來上ッテ居リマス  
ル所ノ計畫ハ、一ツ腹藏ナク打割ッテ此處デ  
御話ヲ願ヒタイ、ソレデナカッタナラバ、將  
來ノ貿易政策ト云フモノノ根本ハ成立タヌ  
ト思フ、ドウカ此點ヲ一ツ腹藏ナク御話ヲ  
願ヒタイ

○吉野國務大臣 御話ノ通りデアリマシテ、  
全然御話ノヤウナ意味デ私共モ考ヘテ居リ  
マス、ソレデ大體此物資ノ需給ノ關係ニ於  
キマシテモ、ドウ云フモノ——殊ニ軍需資  
材、サウ云フモノハドレダケ國內デ生産ス  
ル、足りナイモノハドレダケ入レル、或ハ  
代用品ハドウ云フヤウニヤルト云フヤウナ  
コト、ソレデ又假ニ國內デ足りマセヌデ、  
外國カラ輸入スル場合ニ於キマシテモ、先  
ダツモノハ金デゴザイマスカラ、之ヲ輸入  
スル爲ニハ、産金ノコトモゴザイマスケレ  
ドモ、産金ハ御承知ノ通りニ高ガ知レテ居  
リマスカラ、貿易ノ力、輸出貿易ト云フモ  
ノハ、一體ドノ程度ニ今年ハ見タラ宜イカ、  
其事ガ即チ此方デ物ヲ買フ限度デゴザイマ  
スカラ、サウ云フヤウナコトハ、事細カニ  
關係省ノ間ニ一應ノ計畫ト云フモノハ立ッ  
テ居リマシテ、其計畫ニ基イテ、丁度御話  
ノヤウニ、是ハ一應ノ「ペーパー・プラン」  
デゴザイマスカラ、之ヲ動かスノハ大變  
面倒デゴザイマシテ、是ダケ賣レルト云フ  
見込デアッテモ、果シテ賣レルカ賣レナ  
イカト云フコトハ分リマセヌカラ、ソコ  
デソレニ對シテ色々ナ細カイコトモ亦考  
ヘナケレバナラヌト思ヒマシテ、御話ノ  
通りニ物資ノ需給ノ調整ノ爲ニハ、特別  
ナル一ツノ——御話ノアリマシタヤウナ  
部局ヲ作ッテヤリタイト思ヒマシテ、此  
點モ何レ追加豫算デ御協賛ヲ願ヒタイト  
思ッテ居リマス、ソレデアリマスカラ、總  
テガ御話ノ通りノ心持デ事ヲ運シテ居ルノ  
デアリマスガ、唯此處デ其具體的ノ計畫ト  
云フコトニナリマス、ドウ云フモノヲド  
レダケ買フカト云フ、個々ノモノニ入ラナ  
ケレバナリマセヌデ、其點ハ色々ナ機會

ニ於キマシテ、政府カラモ能ク御諒解ヲ願ッ  
テ居ルノデゴザイマスルガ、軍部ノ方ト致  
シマシテ、ソレ等ノモノニ付テノ説明ト云  
フモノハ、差控ヘテ貫ヒタイト云フ堅イ希  
望ガゴザイマスノデ、甚ダ遺憾デゴザイマ  
スケレドモ、物ニ付テ、ドウ云フ物ガドウ  
云フ風ナ數字ニナッテ居ルカト云フコトハ、  
此際御話ヲスルコトガ出來ナイノデアリマ  
ス、ソレカラ輸出振興ニ對スル方策ハ、是  
ハ祕密デモ何デモゴザイマセヌガ、唯今財  
務當局ト折衝中デゴザイマシテ、モウ直キ  
目鼻ガ付カウト思ヒマスカラ、追加豫算ト  
シテ御提出ヲ致シマシタ場合ニ、ソレニ對  
シマシテ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス  
ガ、是モ今マデトハ變ッタト云フ言葉ヲ私ハ  
申上ゲマシタノデ、何カ大變新シイヤウナ  
コトヲ御期待ニナッテ居リマス、又後デ思  
惑ガ違ハナイトモ申上ゲラレナイノデアリ  
マスガ、私ノ申シマシタ意味ハ、ドウシテ  
モ貿易ノコトヲヤルニハ、役所ダケノ一方  
ノ施設デハ十分デゴザイマセヌノデ、貿易  
ニ關係スル各產業者ノ智慧ヲ、何ト申シマ  
スカ、總動員シテ、サウシテ其時其場合ニ  
應ジテ色々ナ施設ヲスル、其爲ニ必要ナル  
經費ト云フモノハ、或ル一定ノ限度ニ於テ  
政府ニ於テ支出スル、斯ウ云フ方法ヲ考ヘ

テ居ルコトが宜クハナイカト云フ、是ハ私ノ唯私見デアリマス、サウ云フ私見ニ基イテ今財政當局ト交渉シテ居ル、斯ウ云フ意味デゴザイマス

○田中(源)委員 然ラバ只今ノ御答辯ニ依ッテ私伺ヒタイノハ、將來物資ノ調整、需給ニ對スル調整、或ハ配給消費ノ純制、或ハ價格ノ統制ト云フモノヲ打ッテ一丸トシタ、物資調整局トデモ申シマスルカ、サウ云フヤウナモノガ、先ヅ政府ノ心持ニハ、最近ニ作り得ルト云フ心持ヲ持ッテ居ラレルト云フコトハ、大體諒承シマシタガ、是等ノモノヲ御作りニナリマスルコトノ中ニハ、爲替ノ管理ニ關シテ、所謂物資ノ需給調整局ト云フモノノ中ニ、爲替ノ管理ヲ包括ヲ致シタ所ノ局ヲ、大藏省ト諒解ノ下ニ御作りニナルノデアリマセウカ、又爲替ハヤハリ今迄ノ通りニ大藏省ノ方デヤッテ行ク、斯ウ云フコトニナルノデアリマセウカ、其計畫ニ對スル所ノ大臣ノ考ヲ此處デ一ツ御話ヲ願ヒタイ、是ハ根本策デゴザイマス、若シ爲替ノ許可ト物資ノ需給、調整、配給其他ノコトヲヤリマス調整局トデモ申シマスルカ、是等ノモノトガ、ヤハリ爲替ト別ノモノデアリマスルコト云フコトデアリマシタナラバ、所謂現在ヤッテ居リマスル所ノ二

本建主義ガ廢止サレナイ、大藏省ハ大藏省ノ爲替ノ一ツノ水準ヲ以テ、許可ニ對スル觀念ヲ持ッテ居ル、商工省ハ商工省デ一ツノ考ヲ持ッテ居ル、ソレガ爲ニ現在ニ於キマシテハ、爲替ノ輸入ニ對スル所ノ爲替許可、爲替管理ト云フ此問題ニ對シテ、丁度指令系統ガ二ツニ分レテ居ル、二本建ノ結果ガ、今日ノ我國ノ總テノ對外貿易ノ輸出振興ノ上ニ於テ、非常ナ障礙ヲ來シテ居ルノデアリマス、又内地ノ物價ノ統制、配給、或ハ其他ノ方面ニ於テ、生産擴充ノ上ニ於テ、非常ニ障礙ヲ來シテ居ルノデアリマスルカラ、是等ノ二本建ヲ廢シテ、飽マデモ商工當局ノ考ハ、總テ一貫シタル所ノモノニ依ッテ進ムト云フ御考デアリマスルカドウカ、此點ヲ先ヅ承リタイト思ヒマス、ソレカラ生産擴充ニ對シテ非常ニ御努力ニナッテ居リマスルガ、軍備資材ニ要スル所ノモノデ、之ヲ外國資源ニ仰イデ居ルモノガ、政府ノ唱ヘル所ノ國民精神總動員デアルトカ、或ハ生産力擴充ト云フヤウナコトニ依ッテ、ドノ位今日軍備資材ノ外國資源ノ輸入ヲ防遏シ得タノデアリマセウカ、又將來ソレガドノ位ニ防遏シ、又擴充サレルモノデアルカト云フコトハ、關係各省トノ間ニ於テ合議サレテ、大體ノ標準ガ立ッテ居ルト思

フノデアリマスルガ、其點ニ付テ商工大臣ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス、先ヅ此二ツヲ特ニ承リタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 前段ノ御尋ニ付キマシテハ、大體御趣旨ノ通りニヤリタイト思ッテ居リマス、唯細カイコトデゴザイマスケレドモ、サウ致シマス行政ノ形ガ、大藏省ノ爲替局ト云フモノガナクナッテ、今度出來ル新設ノ局ノ方ニ包含サレルカ、斯ウ云フ御尋デアルト思ヒマスガ、ソレハサウ迄シナクテモ宜シイト思ヒマス、ト申スノハ、爲替ノ方ニハ又爲替ノ方ノ技術ガゴザイマシテ、物ダケノ見地カラ申シマス、是ダケノモノハ此月ニ要ルト云ウテ、其事ヲ大藏省ノ方ヘ持ッテ參リマシテモ、懷ロノ方ガ決ッテ居ルノデゴザイマスカラ、ソレデアリマスカラ、又爲替ノ技術カラ云ヘバ、其實質ハ認メルガ、今月ハ困ル、來月ニ延バセ、詰リ商工省ガ宜シイト言ツタモノヲ、ソレライカヌノダト云フコトハ言ハヌノダケレドモ、其時ノ爲替ノ色々ナ事情ニ依ッテ多少ノ變更ト云フモノハ、是ハ爲替ノ方ノ技術ノ立場ニ當ル人ガ、獨自ノ見解デ決メルト云フ餘裕ガナケレバナラス、又實際ハ動クマイト思ヒマス、サウ云フヤウナ意味ニ於テ爲替局ト云フモノハ、形式上ハ新設ノ機關ガ出來マシテモ、

サウ云フ爲替局ト云フ形式ハ殘ルト思ヒマス、併シ實際ノ運用ト致シマシテハ、其爲替局ノ責任者ガ、今度ノ新シイ局ノ中ニ構成ノ「メンバー」トシテ入ルノデアリマスカラ、サウシテ是レノモノハ是レノウシテモ要ルノダト云フコトノ決定ニハ、皆一緒ニヤル譯デアリマスカラ、今マデノヤウニ——今マデト言フカ、去年アタリヤツタヤウニ、假ニ商工省ガ宜シイト言ッテモ、大藏省ノ方デハイカヌノダ

〔寺島委員長代理退席、川崎委員長代理著席〕

斯ウ云フヤウナコトハ、今度ハ絕對ニナイヤウニ致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、ソレカラ第二ノ御尋ハ、大體御話ノヤウナ意味デ、具體的ナ計畫ヲ立テルノデアリマスケレドモ、唯ドウ云フモノガドレダケト云フ、ヤハリ數字ノ問題ニナルノデアリマスカラ、其點ハ甚ダ遺憾デゴザイマスケレドモ、一寸御説明ガシニクイト存ジマス

○田中(源)委員 將來政府ノ持ッテ居ラレマス所ノ特資ノ調整、需給、配給、消費ノ統制、價格ノ統制ニ付テ、其局ニ於テ一貫シタル所ノモノガ行ハレルト云フ計畫ヲ御持合セデアル、又爲替ノ上ニ於キマシテモ、サウ云フ風ナ局ノ中ニ、形ハ大藏省ニ殘ッテ

モ、ソレニ依ッテ包轄シタ所ノ局ニ依ッテ運  
行スル、斯ウ云フ御答辯デアリマスカラ、  
即チ二本建主義ハ廢止サレル、一本建デ行  
クト云フコトニ、大體政府ノ肚ガ決ツタ、斯  
ウ私ハ承ッテ置キタイト思ヒマス、ソコデ次  
ノ質問ニ移リマスガ、政府ハ外務省ニ依ラ  
ズシテ、又是ト協力スルコトハ宜シイガ、  
今次事變ニ對シテノミナラズ將來ニ向ッテ、  
商工省ノ局ニ配屬スル所ノ商務官——或ハ  
貿易官トデモ申シマスガ、サウ云ツタモノ  
ヲ——現在ノ外務省或ハ商工省カラ出シテ  
居リマスヤウナコトデナク、ハッキリト相當  
大キナ豫算ヲ以テ、世界ノ各「マーケット」  
ニ於テ獨立シタ、サウ云フ對外貿易ヲ斡旋  
スル所ノ人ヲ、將來非常ニ多ク派シテ行カ  
ナケレバナルマイト思フノデアリマスガ、  
之ニ對シテサウ云フヤウナ計畫ヲ以テ御進  
ミニナリツ、アルカドウカト云フコトヲ、  
此際承ッテ置キタイト思ヒマス、同時ニ又  
私ハ重要ナル所ノ外國資源ニ依ッテ、我國ガ  
輸出ヲシテ居リマスル所ノ原料品ノ輸入許  
可ニ對シテノ問題デアリマスガ、一例ヲ以  
テ申上ガマスレバ、例ヘバ棉花ノ如キモノ  
デアリマス、屢、私ハ政府當局ニモ御注意  
ヲシ、又ソレガ實際ニ於テ商機ヲ逸セズ、  
我國ノ貿易ノ振興ニナッテ居ル根源デア

カラ、此點ニ付テ特ニ大藏當局トモ御相談  
ノ上、善處ヲ御願ヲ致シテ置イタノデアリ  
マスケレドモ、未ダニソレガ實現サレナイノ  
デアリマス、幸ニシテ只今大臣ノ御話ノヤ  
ウニ、總テラ打ッテ一丸トシタル所ノ機關  
ガ出來上リマスカラバ、非常ニ是等ノ點ニ  
モ「スムース」ニ解決ガ著クノデヤナカラウ  
カト思フノデアリマスガ、例ヘテ申シマス  
レバ、棉花ノ如キモノデアリマスガ、六箇  
月ナラバ六箇月ト云フヤウニ、其モノヲ  
一時ニ許シテ行ッタナラバドウデアルカ、斯  
ウ云フノデアリマス、サウ致シマスルト、  
例ヘバ南米等ニ於キマスル商ヒハ先約デア  
リマスガ爲ニ、棉花ノ買付ニ關シマスルコ  
トガ其月々限り、或ハ三千万圓、或ハ三千  
五百万圓ト云フ、金額ノ限度ヲ以テ許可サ  
レル時ニ於テハ、到底先物契約ヲ致シテ製  
品ヲ輸出スルト云フコトガ出來ナイノデア  
リマス、其關係上今日南米等ニ於キマス所  
ノ商況ハ、甚ダ不振ノ狀況ニアリマス、隨  
テ斯ウ云フ將來我國ノ重要輸出製品ノモノ  
デアリマシテ、國外ノ資源ヲ求メテ居リマ  
スル所ノモノニ對シテ、其原料ノ許可ヲ長  
期、即チ六箇月ニ纏メテ許可スルト云フコ  
トガ、將來爲サレマスルカドウカ、ハッキリ  
ト此點ニ付テ御言明願ヒタイト存ジマスガ、

大藏當局モ此處ニ出席ヲ願ヒマシテ、共ニ  
商工當局ノ所信ヲ裏書シテ戴キタイト私ハ  
思フノデアリマスガ、是等ノ點ニ付テ政府  
ハ將來ドウ云フ方針ヲ執ッテ行カレマスガ、  
特ニ此點ヲ承リタイト思ヒマス、所ガ又半  
面ニ御答辯ノ中ニハ、是ハ「リンク」制ヲ以  
テヤッテ行クト云フヤウナコトニ依ッテ、色々  
政付ハ、近頃各種團體、當業者トノ會合ニ  
依ッテ、色々ナ計畫ヲ御進メニナッテ居ルヤ  
ウデアリマスガ、是等ノ許可ニ對シテ、或  
ハ「リンク」制ヲ採ルト云フヤウナ聲モ聞ク  
ノデアリマス、併ナガラ私ハ我國ノ爲替水  
準維持ト、又軍需資材トノ關係等ニ依リマ  
シテ、洵ニ商工當局モ御苦シイ御立場ニハ  
御立チニナルデアリマセウケレドモ、當  
然許スベキ所ノモノナラバ、六箇月ト之ヲ  
纏メテ許ス方ガ、商機ヲ逸セズシテ、洵ニ  
貿易ノ伸展ニ向ッテ好イ結果ヲ齎スノデア  
リマス、隨テ其半面ニ貿易輸出振興政策ト  
シテ、最近「リンク」制ヲ採ラレルヤウナコト  
ヲ、屢、新聞紙上デ拜見スルノデアリマス  
ガ、綿業界ニ於ケル「リンク」制ノ如キハ、輸  
出業者ノミノ聲ヲ聞イテ御採リニナレバ、  
マルデ「ビル」ノ賣買ニ向ッテ殺到シテ、國內  
ノ綿業界ハ「ビル」ニ「プレミアム」ガ附クト云  
フヤウナ形デ、唯混亂スルダケノモノデアッ

テ、決シテ輸出ノ振興ニハナラナイト思フ、  
當業者自體ガ其總額ニ於テ決定サレタル金  
額ニ於テ、或ハ其原料ヲ許可シテ行クト云  
フナラバ、マダシモデアリマスケレドモ、  
之ヲ輸出業者ノミニ依ッテ、此免狀ニ依ッテ  
原料配給ヲ許スト云フコトニナレバ、ソレ  
コソ大騒動デアリマス、政府ニ於テハ綿  
業委員會ニ先ニ御諮問ニナリマシタノデ、  
政府ノ御心持ト云フモノハ、全ク此「ビル」ニ  
依ッテ、免狀ニ依ッテ許可シテ行カウト云フ  
ヤウナ、御考ヲ持ッテ居ラレルヤウニ私共ハ  
拜察シタノデアリマスガ、是ハ洵ニ私ハ間  
違ッタ行キ方デハアルマイカト思フ、先程申  
シマシタ所謂外國資源ニ基イテ——政府ニ  
出ダスモノノ許可ニ對シ、殊ニ我國デハ非  
常ニ重要ナ、大キナ量ヲ持ツ所ノ綿布ノ輸  
出、所謂綿業ノ問題ニ關シマシテ、私ハ斯ウ  
云フヤウナ誤ッタ「リンク」ノ行キ方ヲ若シ  
政府ガ採ラレルナラバソレコソ大騒動デア  
ルト思ヒマス、政府ハ詰リ將來輸出免狀ニ  
記載セル所ノ額ニ依ッテヤル、斯ウ云フヤウ  
ナ御考モ一時御持合セニナッタヤウデアリ  
マスガ、輸出業者ノ聲ノミヲ聞イテ、斯ウ  
云フヤウナ「リンク」ヲオヤリニナリマスナ  
ラバ、洵ニ私ハ發展ヲ阻碍スルモノデア  
ルト思フ、我國ノ紡績業者ハ、成程自分ガ織

機ヲ持ッテ居リマシテ、織物ヲヤリ、捺染ヲシテ、之ヲ截斷シテ之ヲ自分ノ持ッテ居ル「マーケット」へ賣出スナラバ「ビル」モ買ハントスルデアリマセウケレドモ、サウ云フヤウナコトヲヤッテ居ラナイ所ノ貿易會社ハ、二十五六社モアリマス、又綿工聯ニ致シマシテモ、地方ノ小サナ機ヲ持ッテ居リマスル機屋ニ於キマシテモ、絲ヲ買ッテ來テ、サウシテソレヲ輸出業者ニ賣ル、何處ノ絲ヲ買ッテ、ドノ製品ヲ拵ヘテ、何處ヘ賣ルカト云フコトモ出來マス、サウ云フ風デアリマス

カラ、總テノ棉花ノ輸入ニ對スル所ノ權限ト云フモノハ、輸出業者ニ掛ッテ來ル、隨テ絲ノ賣買モ、内地ノ絲屋ノ出賣買モ、將來ハ販賣權ヲ輸出屋ニ奪ハレテ行クヤウナ虞モアリマス、私ハ總括的ニ總テ是等ノ製造業者、或ハ輸出業者トカ、或ハ原料ノ輸出業者デアルトカ、或ハ紡績業ト云フヤウナモノガ、是ハ單ニ紡績ニ例ヲ採ッタノデアリマスガ、總テ是等ヲ打ッテ一丸トシタ自治制ニ基イテ、總括的ノ金額ニ依ッテサウシテソレニ依ッテ「リンク」ヲ決定シテ行クト云フコトデアリマスナラバ、ソレハ私ハサマデ業界ヲ混亂シ、色々ナ矛盾ヲ生ジテ來マイト思フノデアリマス、現今私ノ新聞紙上デ傳ヘラレルヤウナ、政府ガ原料ノ配給ト云フ

ヤウナモノニ向ッテ、左様ナ政策ヲ執ラレルト云フコトハ、少シク御考ニナツタラドウカ、若シサウ云フ御考ヲ御持合セデ居ラレルト云フコトデアッタナラバ、此際ハ一ツ御止メニナツテ、改メテモウ少シ御考ヘ直シラシテ戴キタイ、政府ハ斯ウ云フヤウナ爲替強化ニ對スル所ノ方針ト、最近紙上ニ傳ハッテ居リマスル所ノ「リンク」ノ問題ニ對シマシテ、ドウ云フ風ナ方針ヲ將來御執リニナツテ行カレマスルカ、大臣ノ所見ヲ承ッテ置キタイ

○吉野國務大臣 前段ノ件ニ付キマシテハ、

商工省ニ於キマシテモ、對外貿易増進ノ機關トシテ、貿易斡旋所ト云フモノヲ本年度カラ設ケテ居リマス、十四箇所デスカゴザイマス、來年度モ増シタイと思ヒマス、ソレカラ商務官ノ問題ニ付キマシテハ、今日外交ト云フテモ、經濟ニ屬スル事柄ガ中々多イノデアリマシテ、ヤハリ外務省ノ方ノ外交ノ見地カラモ、商務官制度ト云フモノハ必要ナノデアリマス、ソレカラ商工省ノ方カラモ必要デアリマス、ソレデスカラコ、ノ行キ方ガ兩方必要デアルカト云フコトデ、兩方獨立ニ置ク、是モ一ツノ行キ方デアリマスケレドモ、併シ又大部分ハ重複シテ居ル事務ガ多イノデアリマスカラ、ソ

コデ昨年外務省ト能ク相談致シマシテ、商務官制度ト云フモノニ付キマシテハ、一本ニシテ擴張スル代リニ、商工大臣ヲ亦商工大臣ノ權限ニ屬スル事項ニ關スル限リハ、商務官ト云フモノニ指揮命令スルコトガ出來ルノダト云フ立前ニナツテ居リマシテ、俗ノ言葉デ申シマスレバ、共管ト云フヤウナコトニナリマス、此方ガ蓋シ經費ノ方カラ云ウテ、節約ガ出來ルト思ヒマスカラ、大體御趣旨ノヤウナ風ニ運ブコトニナツテ居リマス、ソレカラ第二ノ御尋ハ、私ハ全然同感デアリマス、殊ニ棉花ノ爲替關係ノ許可ナドニ付キマシテハ、是ハ大藏省ノ方ガ御見エニナツテ居リマセウケレドモ、私ハ其問題ニ付キマシテハ、夙ニ大藏大臣ト能ク話ヲ致シマシテ、御趣旨ニ副フヤウニヤルコトニ大體話ガ進ンデ居リマスカラ、

將來ハ、詰リ商賣ノ必要ニ依ッテハ御話ノ通りデアリマスカラ、先物ノ商賣ヲシナケレバナラヌノハ、爲替デ一月トカ二月トカ制限ルト云フコトハ、商賣上是ハ困ルコトデアリマスカラ、サウ云フヤウナコトノナイヤウ致ス積リデアリマス、ソレカラ「リンク」ノ御話ガ出マシタガ、アノ「リンク」ノ前段ニ御話ニナリマシタヤウナ「リンク」ノコトハ私ハ考ヘテ居リマセヌ、新聞ニ出タカモ存ジマ

セヌガ、何セ非常ニ是ハ何ト申シマスカ、専門ノ知識ヲ要スルコトナルモノデアリマスカラ、私共ノ大體ノ考ト致シマシテハ、商賣ノ方ノ方ト、役所ノ方ト始終話ヲシテ、纏ッタ所デアリタイト云フ考ヲ起シテ居ルモノデアリマスカラ、或ハ其御話ノ經過中ニ於キマシテ、政府ノ——私ノ方ノ役所ノ一部ノ御話ニアリマシタヤウナ、個人「リンク」ノヤウナ案モ或ハ出タカモ知レマセヌ、ソレガ先走ッテ新聞ニ出マシテ、ソレガ政府ノ案デアルガ如ク、若シ誤解セラレタトスルナラバ、大ナル誤解デアリマシテ、サウ云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、御話ノ通りニ個人「リンク」ト云フコトニ付テハ、御話ノ通り弊害ガアルト認メマスカラ、サウ云フコトヲヤル考ハゴザイマセヌ、唯今日ノ場合考ヘラレマスコトハ、積極的ニ輸出振興ト云フ見地カラ云ヘバ大シタ效果ハナイカモ存ジマセウケレドモ、率直ニ申上ゲマスガ、何分ニモ内地ノ綿布ノ値段ガ良イモノデアリマスカラ、折角輸出ノ原料ノ爲ニ入レルニ致シマシテモ、國內ノ方ハ消費節約スルノダト云フ積リデアレマシテモ、法網ヲ潜ッテ、動モスレバ外國ニ出ナイデ、内地ノ方ダケニ流レ込ムト云フ方ガ、結局商賣人カラ云ヘバ利益ナノデアリマス、サウ云フ弊害ヲ

是正スル爲ニハ、ドウシテモ棉ヲ入レルコトハ、六箇月ノ計畫デモ何デモ宜シイ、ケレドモ入レタモノハ外國ニ出サスト、何箇月カラ後ノ棉ハ買ヘナイノダト云フ意味ノ「リンク」制ト云フモノハ、私ハ今日デハ必要ダト思ッテ居リマス、サウ云フコトヲヤル爲ニハ、御話ニナリマシタ通りニ、縦ノ關係デ棉花ノ輸入業者、紡績業者、綿工聯一切ノ業者ヲ打ッテ一丸トシタ所デ、自治的ニサウ云フコトヲヤラセタイ、詰リ此法案ガ其趣旨ナンデス、サウ云フコトヲヤラセル爲ニ、斯ウ云フヤウナ需給調整協議會ノ改正ノ案ヲ出シタ譯デゴザイマスカラ、少シ説明ガ諄クナッテ恐入リマシタガ、結論ニ於キマシテハ、今田中サンガ仰シヤッタ通りニ政府モ考ヘテ居リマス、若シ「リンク」ト云フ言葉デゴザイマスナラバ、田中サンノ仰シヤッタヤウナ意味ノ「リンク」ノコトヲ考ヘテ居ルト、斯ウ御承知ヲ願ヒマス

○田中(源)委員 私ガ餘リ大臣ノ時間ヲ長ク取ルコトハ、他ノ方モ甚ダ迷惑ダト思ヒマスカラ、モウ一點ダケ伺ヒマシテ、一時質問ヲ保留致スコトニ致シマス、唯委員長ヲ通ジテ御願ヲ致シテ置キタイコトハ、只今大臣ノ仰シヤッタ言葉、又大臣ノ御答辯ハ非常ニ親切ニ、又我國ノ貿易振興ノ上ニ於テ、

又非常ニ熱心ニ考ヘテ御答辯ニナッテ居ルノデアリマス、併ナガラ往々ニシテ閣内ニ於テ、又大藏省トノ間ニ於キマシテモ、其大臣ノ只今申サレタ事柄ガ實行サレナイ場合ガアルノデアリマス、是ハ主トシテ、私ハ惡イ言葉デ申シマスナラバ、餘リニ偏狹ニ過ギタル大藏省ノ爲替管理ノ考ヘ方ニ依ッテ、往々ニシテ大臣ノ意見ガ遮ラレルコトガアルノデアリマスカラ、此委員會中ニ於テ、大臣ノ答辯サレ、又大臣ノ所懷セラレル所ノ將來ノ方針ニ對シテ、大藏當局ガ同意ヲスルト云フコトノ言明ヲ得タイノデアリマスルガ、是ハ委員長ヲ通ジテ大藏當局ニ御折衝ノ上、適當ノ委員會開會中ノ機會ニ御辯明ヲ願ヒタイノデアリマス、私ハ強ク此事ヲ申上ゲテ置クノデアリマス、只今大臣ノ私ニ對スル御答辯ノ中ニ、業界ノ自治ニ依ル所ノ統制ニ行クト云フコトヲ申サレタノデアリマスガ、之ニ對シテ輸出用ノ綿ガ逆ニ内地ニ流入スル、ヲカシナ話デアリマスルガ、流用サレルトデモ申シマセウカ、是ノ取締方針ト云フモノニ對シマシテハ、大臣ガ申サレマシタ其御趣旨ニ基イテ、紡績或ハ綿糸組合、綿工聯、輸出組合等ガ打ッテ一丸トナッテ、自治的ニ國家産業ヲ伸展スル、眞ニ時艱克服ヲスル所ノ、當

業者ノ完全ナル自治ニ任シテ進メテ行ッテ戴キタイ、尙ホ併セテ是ガ監督ニ對シテ十分怠ラヌヤウニ御願致スト共ニ、此内地ニ對スル所ノ流入ノ阻止策ト云フモノニ對シテ、政府ノ監督ガ場合ニ依ッテハ相當強ク進ンデ行ク、併ナガラ原則トシテ自治デ行クト云フコトニ依ッテ、其間ノ緩急ヲ誤ラヌヤウニ御願シタイ、ドウ云フ風ナ取締方法ヲ執ルカト云フヤウナコトニ關シマシテハ、後刻貿易局長官、或ハ工務局長カラデモ宜シウゴザイマスガ、後程ノ機會ニ御答辯ヲ頂戴致シマスレバ結構デゴザイマス、唯私ハ最後ニモウ一點伺ヒタイコトハ、先程カラ大臣ハドウモ軍部トノ關係上、是ハ御話スルコトハ困難デアルト云フ風ニ屢、申サレルノデアリマスケレドモ、差支ノナイ範圍ニ於テ一ツ御話ヲ願ヒタイ、萬一ソレガドウシテモ御話ガ出來ナイト云フコトデアリマスナラバ、陸海軍大臣ニ此處ヘ御出席ヲ願ッテモ宜イト思ヒマスシ、場合ニ依ッテハ祕密會ヲ開イテモ宜イト思フノデアリマシガ、ソレニ依ッテ或ル程度マデ、一ツ軍備資材ガドノ位ニ一般ノ輸入ヲ抑壓スルカ、數字ハハッキリシタ數字デナクテモ宜シウゴザイマスルガ、大體ノ見當ノ付ク程度マデ一ツ御話ヲ願ヒタイ、是ハ委員長ヲ通ジテ大臣

ト御協議ヲ願ッテ、其點ニ付テ或ル程度マデノ御答辯ヲ願ヒタイト思フ、ソレヲ唯モウ祕密ダノトバカリ大臣ハ仰セラレマスケレドモ、ソレナラ私ハ申上ゲマスガ、日本ガ餘所カラ物ヲ買ッタモノハ、外國ノ商館ハ皆知ッテ居ルデハナイカ、マルデ風ガ頭ヲ突込ンデ尻ヲ出シテ居ルヤウナモノデアアル、政府ハ祕密ダノト言ヒマスケレドモ、外國人ハ皆日本カラドノ位ニ註文ガ來テ居ルカト云フコト位ノコトハ分ッテ居ル、私ハ決シテ國家ノ機密ヲ洩ラセトハ言ヒマセヌガ、差支ナイ範圍マデ申サレルコトガ、總テ國內産業ニ對シテ一般人ガ持ッ所ノ色々ナ疑惑ヲ一掃スル所以ダト思フ、安心シテ商賣スルト云フコトニナルノデアリマスカラ、サウ云フ風ニ御隱シニナッテモ、外國ノ新聞ニモ現レテ居レバ、統計ニモ現レテ居ルト云フ譯デアリマシテ、御聞キシナイデモ或ル程度私共知ッテ居ル範圍ノモノデアリマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、私ガ先程大臣ニ申上ゲタノハ、オ互ガ國家ノ爲ニドウシテ將來振興サセテ行カウカト云フコトノ念ニ外ナラナイノデアリマスカラ、所謂肚ヲ割ッテ進ミタイト思フノハ其爲デアリマス、此點ハ今日只今御答辯ガ出來ナイト云フコトデアリマスナラバ、一ツ陸海軍大臣ト

モ御相談ヲ願ヒタイと思フ、大藏當局トモ御相談ヲ願フテ、差支ナイ範圍ニ於テ御示ヲ願ヒタイ、又場合ニ依リマスナラバ、祕密會ヲ開キテ出席ヲ願フテモ宜イト思ヒマス、私ハ既ニ陸海軍大臣ニ對スル出席ヲ要望シテ居ル、其根本ガ分ラナカタナラバ、何時マデ經ツタ所デ——唯段々ト我國ノ貿易外ノ受取勘定ト云フモノガ減ッテ行ク、觀光客モ來ナイシ、殊ニ船ガ受取りマス運賃ハ減ッテ來ル、産金モサウ思フヤウニ行カナイト云フコトニナリマスナラバ、將來ノ貿易ハ殆ド行詰リノ状態ニナッテ來ル、サウシテ一二年先ニナッテ參リマスナラバ、モウ殆ド船ノ方ハ船デ外國デ「ボーイコット」ヲサレル、或ハ其品物ニ依ッテ自分ノ航路ハ既ニ取ラレテシマフ、或ハ備船契約ガ出來ナイト云フコトニナッテシマフ、私ハ少シク悲觀シテ居ルノカモ知レマセヌガ、我國ノ貿易上ニハ恐ロシイ状態ガ出テ來ルノデハナイカ、斯ウ私ハ考ヘル、ソレデアリマスカラ、此際成ベク政府ト吾々トノ間ニ吐ヲ割ッテ、サウシテ政府モ飽マデサウ何モ彼モ祕密ト云フヤウナコトヲ言ハズニ、差支ナイ範圍ハ私共ニモ話ラシテ戴イテ、共ニ此時艱ヲ克服シテ、産業ノ伸展ニ向ッテ行クト云フ考ヲ持ッテ戴キタイ、ハ特ニ委員

長ヲ通ジテ此御回答ヲ願ヒタイと思ヒマス、ソレカラ最後ニモウ一點御尋申上ゲルコトハ、消費ノ統制デアリマスガ、配給ノ統制、消費ノ統制ト云フコトガ、將來行ハレルデアリマセウシ、然ラバ今度ノ物價ノ統制デアリマスガ、最近ハ非常ニ物價ガ上ッテ居ルノデアリマス、先般モ私ハ本會議ノ席上デ申シタノデアリマスガ、恐ラク是ハ強力ナル「カルテル」ヲ布クト云フヤウナ状態ニナッテ來ルデアラウ、成程今ノ日本ノ状態カラ考ヘテ見ルナラバ、是モ萬已ムヲ得ナイノデアリマス、萬已ムヲ得ナイデアリマセウケレドモ、此強力ナル「カルテル」ヲ布クト云フコトニ依ッテ、國民ノ中産階級以下、殊ニ無産階級等ノ者、或ハ農村ニ於キマスル所ノ者達ハ、非常ナ苦シミヲ受ケルノデ、物價ノ昂騰ヲ抑止スルト云フ點ニ付テ、餘程當局ハ斷乎タル決心ヲ持ッテ戴キマセヌト、中々商賣人ハ色々ナ拔穴ヲ考ヘマシテ、政府ノ考ヘテ居ラレルヤウナ御意思ニ副フヤウナコトヲシナイ者ガアリマス爲ニ、決シテ政府ノ思フヤウナ物價ノ昂騰ヲ抑止スル、値上リヲ抑ヘテ行クト云フコトガ、私ハ出來ナイと思フ、サウ云フ場合ニハ一ツ斷乎タル法ノ運用ヲ行ッテ、之ヲ抑ヘテ行クト云フ御決心ヲ持ッテ戴キタイ、此點ニ

付テノ政府ノ御決心ヲ、此際大臣カラ承リマシテ、私ノ質疑ヲ打切りタイと思ヒマス  
○吉野國務大臣 私モ其點ハ全く同感デアリマス、精々御趣旨ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス  
○田中(源)委員 私ハ大臣ニ對スル質疑ハ是デ一先ヅ打切りマシテ、皆サンノ大臣ニ對スル質疑ガ終リマシタナラバ、改メテ又各政府委員ト質疑ヲ續ケタイと思ヒマス、尙ホ先程委員長ヲ通ジテ御願申上ゲマシタ事柄ニ對シテハ、特ニ御善處ヲ願ヒタイと思ヒマス  
○岡崎(久)委員 此場合關聯シテ簡單ニ質問ヲ致シテ置キタイと思ヒマス、田中君ノ有力ナル質問ニ對シテノ大臣ノ御答辯ハ、私ハ要領ヲ得ナイヤウデ又要領ヲ得テ居ル、正直ナル告白ダと思フ、今ノ時局ニ對シテ極メテヤリ惡イト云フコトハ、御察シスル以上ニ御察シ申上ゲテ居ル、内地ハ税金ノ關係、増稅ノ關係、軍需ノ關係デ、物價ハ益々騰貴スル、隨テ輸出ハ船ノ關係ヤ、爲替ノ關係ナドデ段々減少スル、ドウシテ宜イカ、本當ニハ見透シモ甚ダ付キ兼ネル御答辯ノヤウニ承ッテ、私ハ極メテ正直ナル告白ダと思フノデアリマス、是ハ實ニ要領ヲ得ナイヤウデ要領ヲ得テ居ルノデアリマスガ、

併シ當局大臣トシテハ、ソレダケデハ一寸困ルノデアリマシテ、ソコデ關聯シタ質問デ、私カラ御願ヲシテ御考慮願ヒタイと思フノデアリマスガ、内地ノ物價ガ斯ク迄騰貴ヲ致シマシテ、今後モ益々騰貴ノ一方ヲ辿ルデアラウト思フ、所デ外國ノ物價——私モ詳細ナルコトハ知りマセヌガ、英國ヤ亞米利加ヤ獨逸邊リノ物價ハ、稍、下サガリノヤウニ最近ハ見エテ居ル、サウスルトコッチハ上ッテ行ク、向フハ下ッテ來ル、丁度逆ノ形ヲ取ッテ居ルヤウニ思ハレテ居ルノデアリマスガ、サウスルト内地需要ト云フモノガ益々旺盛ニナッテ來ルノデアリマス、最近實際ノ例トシテ、私ノ存ジタ者デ輸出ヲ専門トシテ居ル工業家ガアルノデアリマシタ、此頃君困ッテ居ルダラウト質問シタラ、チットモ困ッテ居ラスト言フ、ドウシタト云ッタラ、輸出ノ安イ物ヲ拵ヘナクテモ、ドンドン内地ニ高ク賣レルカラ、チットモ困ッテ居ラスト言ッテ、内地工業ニ轉向シテ居ルノ貿易デ見マス、詳細ノ數字ハマダハッキリ分リマセヌガ、凡ソ推定スルニ綿絹布デハ三割位ノ減デ、雜貨ハ恐ラク半分、甚シキハ半分以下ニ落込シタモノガアルヤウニ統計ヲ拜見シテ居リマス、若シ此状態デ推

移致シマス、驚クベキ貿易ノ減退ヲ來シマシテ、折角政府ガ努力サレマシテモ、輸出ノ減退ニ依ッテ五億モ六億モ——斯ウ云フト大キイ數字ノヤウデアリマスガ、去年ノ數字ヨリハ私ハ五億位減ルノデハナイカ、詰リ二割位減ルノデハナイカ、或ハモウ少シ減ルカモ知レマセヌ、サウスルト容易ナラヌ事態デ、買ハウト思ッテモ買ヘナイヤウナ事態ガ起ルコトハ、益々顯著デアルヤウニ見受ケラレル、サウ云フ場合ニ於テ、一面ニ於テ國民精神總動員ノ方法ナリ、或ハ宣傳ヲ政府ノ力デオヤリナサツテモ、中々行カヌ、ヤハリ議會トカ、議員トカ、或ハ有志トカ云フ者ヲ通ジテ、無駄ナコトヲシナイヤウニ、外國品ハ使ヘナイヤウニ、モウ少シ能ク宣傳シナイト、國民ガ能ク分ッテ居ナイト思フ、今日ノ國家ハ眞劍ニ憂慮スベキ時デ、枝葉末節ノ問題ニ拘ハッテ居ル時デナイト思フ、眞劍ニ此國民精神ノ總動員ヲ行ッテ行ケバ、本當ニ政府ガ力ヲ盡シ、又議員其他有志ノ方ガ力ヲ盡シテ行カナケレバ、分ラナイヤウナ國民デハ斷ジテナイ、此外國品ノ消費ニ對スル自覺ヲ國民ニ本當ニ徹底サセル、一切本當ニ分ッテ居ラナイカラ、「デパート」「デ木綿ハ」「ステール・ファイバー」ノ入ツタモノデナケレバ

賣レナイト云ヘバ、オ内儀サンガ殺到シテ買ヒニ行クト云フヤウナ、間違ッタ現象ガ起ルノデアリマス、ソナコトハ國民ニ分ッテ居ル筈デアルガ、宣傳ガ届カナイ、之ヲモウ少シ、政府ガ國民精神總動員ノ宣傳ヲ、ハッキリヤッテ行クト云フコトガ一ツト、モウ一ツニハ輸出貿易ノ組合、此組合員ト能ク折衝ナサツテ——是ハ今日マデ昭和九年以來汗水流シ、苦心慘澹シテ、實ニ困難ニ困難ヲ重ネ、本當ニ血ト膏ニ依ッテ取ツタ市場ヲ徐々ニ失ヒツ、アル、或ハ猛烈ニ失ヒツ、アル、北支ガアルカラ、滿洲ガアルカラ——左様ナコトデ安心シテ居ルコトハ出來ナイト思ヒマス、南米ノ奧、阿弗利加ノ奧マデ行ッテ居ル此輸出業者ト、政府ガ本當ニ膝ヲ突詰メテ話ラシテ、既往ノ昭和十二年、十一年ノ輸出ヲ減ジナイヤウニ、眞劍ニ腹ヲ割ッテ御話ニナツタナラバ、輸出業者モ本當ニ奮起スルト思フノデアリマス、ソレニ對スル組織トカ或ハ計畫ト云フコトニ付テハ、幾ラ金ヲ使ッテモ差支ナイデハナイカ、ソレデ大阪方面、東京方面、名古屋方面ニ、サウ云ツタヤウナ——政府ノ何々局トカ省トカ言ハナイデモ宜イカラ貿易業者ト本當ニ提携シ、本當ニ力ヲ協セテ、既往ノ輸出ヲ減ジナイヤウナ工夫ヲナサレテ、

之ヲ指導獎勵監督シテヤッテ行クヤウナ御考ヲ持ッテ行カレナイト、是ハ容易ナラヌ事態ガ起ルノデハナイカト云フコトヲ、今日ノ輸出貿易ノ統計ヲ見テ本當ニ心カラ憂慮シテ居ル十一月、十二月ノ驚クベキ狀態ヲ以テ、何トモ彼トモ、如何トモ致シ方ナイト云フヤウナコトデ、甚ダ悲觀シタヤウナコトヲ申上ゲマスガ、貿易狀態ニ於テハ、サウ云フ悲觀スベキ狀態ガ起リハシナイカ、國內デハ物價ガ益々騰貴シテ、浮イタ／＼ト云フコトデアッテハ、中々國ノ經濟ヲ維持シテ行クト云フコトハ困難デアル、輸出ノ地盤ト云フモノハ、一億ヤ二億、三億ノ金ニハ換ヘラレヌ地盤ヲ、昭和九年以來獲得シタノデアリマスカラ、此點ヲ一ツ本當ニ眞劍ニ憂慮シテ戴キタイ、アナタノ先程カラノ御答辯ヲ聽イテ居ルト、本當ニ御憂慮ナサツテ居ルヤウニ思フカラ、私ハ眞劍ニ之ヲ御願スル次第デアリマス

○吉野國務大臣 極ク簡單ニ申上ゲマスガ、全ク御話ノ通りデアリマス、前段ニ付キマシテモ、吾々ハモウ少シ國民ニ運動ヲシナケレバナラヌ、殊ニ貯蓄ノ獎勵ト云フコトニ對シテ、多分追加豫算ノ形式デ、相當大々的ニ國民ニ懇へ、運動ヲ始メタイト思ヒマス、後段ニ付キマシテモ、全ク御話ノ通りデアリマス、私共モサウ云フ仕組ニシタイト云フコトヲ今マデ申上ゲタノデアリマシテ、一言モ加フベキ必要ガアリマセヌ、御話ノ通りヤル積リデアリマス

〔川崎委員長代理退席 寺島委員長代理著席〕

○岡崎(久)委員 其御意思ハ能ク分リマシタカラ、法文ノ末ニ流レズニ、實行ノ上ニ於テ一ツ御處置ヲ願ヒタイト云フコトヲ切望シテ置キマス

○太田政府委員 先程ノ田中サンノ御質問ハ、棉花先物ノ手當ニ付テノ御質問ト承ッテ居リマスガ、商工大臣ガ御答ニナリマシタ通り、元々爲替關係ノ方ハ、サウ云フ問題ニ付キマシテ、商工省ノ方ノ立前ヲ主ニシテヤッテ居ル譯デアリマスカラ、ヤハリ商工大臣ノ言ハレタノト、調子ヲ揃ヘルト申シマスカ、其意味ニ於キマシテ、其線ニ沿ッテ爲替ノ方ヲ取扱ッテ行キタイト思ヒマス

○田中(源)委員 太田政務次官ヨリノ答辯デ、爲替許可ニ對スル棉花ニ對スル方針ヲ承リマシテ、了承シタノデアリマス、此處デ一ツ大藏省ニ考ヘテ戴キタイコトハ、私ハ今マデ物ノ經濟ノコトヲ屢々、商工當局ニモ話シ、又對外信用ヲ組メレバ組ンダ方ガ宜イデヤナイカト云フコトヲ話シタノデアリ

マス、色々ノ國際情勢、或ハ事變ノ爲ニ、世界ノ國民ノ感情ニ依リマシテ、左様ナコトガ爲シ得ラレル機會ガ遠ザカリツ、アル、其「ボッシビリテー」ガ非常ニ失ハレツ、アルト私ハ思フノデアリマスガ、政府ハ一旦有ユル所ノ不能ナ策動ヲ排撃致シマシテ、民間ト政府ト協力ヲ致シマスルナラバ、マダ望ミ薄デハナイト思フノデアリマス、若シ英國ノ「チエンバレン」ガ、本當ニ肚カラ日本ニ對スル所ノ外交ノ方針ヲ變ヘルト云フ心持ヲ持ッテ居リマスルナラバ、或ハ私ノ今言フ所ノ望ミガ多ク期待サレルカモ知レナイト思ヒマス、併シ私ハ此事ニ付テハ、決シテ英國ニ對スル望ヲ持チマセス、何故ナラバ、今日ノ支那ニ於キマスル所ノ英國ノ投資額ハ非常ニ莫大デアリマスルシ、又世界ノ強國ノ國籍ヲ持ツ所ノ「ユダヤ」系ノ財閥ノ投資ヲ合セマスレバ、恐ラク七十五六億ニモ達スルダラウト思ヒマス、此經濟的ノ「コネクト」カラ考ヘテ見マスレバ、此事變ニ對シテ吾々ノ期待スル程、英國ノ外交ガ日本ニ直チニ好轉シタト云フヤウナコトハ考ヘラレナイノデアリマス、併ナガラ努力セズシテ放任シテ置クト云フコトハ、洵ニハ惡イコトデアルト思ヒマス、物ノ經濟或ハ對外信用ヲ組ムト云フコトハ出來

ナクテモ、政府ノ援助ト民間ノ相當ナ有力者ガ相計リマシテ、從來色々ナ策動ガ行ハレ、又信用ヲ押賣スルト云フヤウナ惡「ブローカー」ガアルト云フ風評モアリマスガ、斯ウ云フモノヲ大イニ排撃シテ、純粹ナ國ノ立場ニ於テ斯ウ云フコトヲヤッテ行キマスルナラバ、ソレニ依ッテ物資ヲ得ラレルデアリマス、又其物ノ契約ニ於テ買ッテ置イタ物ヲ、ソレヲ擔保トシテ又物ヲ買ヘルコトモ出來ルノデアリマスカラ、斯ウ云フヤウナ點ニ付テ、商工省ガ將來執ラレル政策ニ對シテモ、大藏省ハ衷心是ガ助成ヲサレルト云フコトノ御意思ガアルカドウカ、又現在サウ云フヤウナ考ヲ以テ何カノ方面ニ働キ掛ケテ居ラレルカドウカ、斯ウ云フヤウナコトヲ腹藏ナクアリツケノ話ヲシテ戴キタイ

○太田政府委員 今ノ時局ガ非常ニ大切ナモノデアリマシテ、特ニ對外關係、貿易關係ナドニ付キマシテハ、單純ナ役人側ダケノ意見デ纏マルベキモノデナク、又スベキモノデナク、民間ト相一致シテヤラナケレバナラヌコトデアリマス、而シテ御指摘ニナリマシタ英吉利ノ關係ナドニ付キマシテ、ヤハリ其點ニ付テハ、外交ト財政ナリ經濟ナリガ立派ニ關聯ヲ持ッテ行カナケレバナ

ラスト思ヒマス、何ト申シマスルカ、純經濟ノ立前カラ申シマスルナラバ、此意味ニ於テノ外交ト經濟ト云フモノハ、シツクリ合ッテ行カナケレバナラヌコトデアリマス、英吉利トノ關係ニ付テハ、殊ニ支那ニ於テ複雑ナル關係ヲ持ッテ居リマスケレドモ、斯ウ云フ點ニ付キマシテモ、經濟ノ立前カラ手ヲ握ッテ行クベキ點ニ付テハ、十分ニ努力シナケレバナラヌ點デアッテ、商工省ガ其線ニ沿ウテヤッテ居ルコトニ對シテハ、勿論大藏省ノ側ニ於キマシテモ、之ヲ支持ト申シマスルカ、御助ケスルト申シマスルカ、ソレニ背カナイヤニ一致シテヤッテ行キタイウト思フノデアリマス

○寺島委員長 ソレデハ木村君

○木村委員 私モ大綱ニ付キマシテ商工大臣ノ御答ヲ得タイノデアリマスガ、大體我國ノ貿易ノ現狀、又此本法ノ施行ニ依ッテ重要産業ノ統制上、現在國內ノ業界ニ於テハ幾多ノ混亂ガアルノデアリマス、是等ノ問題カラ生ズル我國ノ貿易上ニ及ボス影響ニ付キマシテハ、只今田中委員カラ縷々御話ガアツタノデアリマスガ、私全然同感デアリマス、商工大臣ヨリ御親切ナ御答辯ガアツタノデアリマスガ、私モ大臣カラ御答辯ヲ願ヒマスル尙ホ二三ノ問題ニ付テ御質問ヲ申上

ゲタイト思ヒマス、田中委員カラ、政府ガ今次ノ事變ニ關聯ヲ致シマシテ、國防上必要ナ軍需資材ノ輸入ヲ確保スル立前カラ云ヒマシテ、而モソレガ輸出産業ノ重要ナル原料デアル品物マデモ制限シナケレバナライ、其軍需資材ノ輸入ノ數量、金額等ニ付キマシテ御質問ガアツタノデアリマスルガ、ソレハ軍事上、國防上、時局柄發表スルコトハ遠慮シテ貫ヒタイト云フヤウナ、大臣ノ言明ガアツタノデアリマスルガ、故ニ私ハソレヲ聽カントスルノデハアリマセヌケレドモ、現在我國ノ國內ノ物價ガ非常ニ騰貴ヲシテ居リマス、殊ニ外國ノ物價ニ比較シテ、國際的ニ其地位ガ高クナッテ居リマス、隨テ將來ノ輸出ト云フモノガ、甚ダ懸念サレルコトガ多イヤウナ現情ニアルト思ヒマス、而モ今回ノ議會ニ於キマシテ、四十八億圓モ龐大ナ軍事費ノ追加豫算ガ出テ居リマス、益々將來ノ軍事上ノ必需品ノ輸入ヲ確保スルト云フコトガ、必要デアラウト思フノデアリマスルガ、政府ハ我國ノ貿易ノ現情カラ見マシテ、此國際貸借、貿易ノ「バランス」ガ、ドウ云フ風ニ今年度ノ貿易ノ結果相成ルデアラウト、御覽ニナッテ居ラレマスルカ、是ハ其内容ノ物資ノ數量、金額等ヲ承ルノデハアリマセヌ、輸出入ノ「バ

ランス」ノ見透シト云フモノニ付テノ政府ノ見所、竝ニ是等ノ決濟ニ付テ、勿論產金ノ増産デアルトカ、貿易外ノ收支ニ依ッテト云フヤウナ御答辯デアリマセウガ、ソレ等ノ「バランス」ノ決濟ノ點ニ對シマシテモ、如何ニ解釋セラレテ居ルカ、此點ニ付テ先ヅ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 色々ナ機會デ大藏大臣モ申サレテ居ルヤウデアリマスガ、兎ニ角國際收支ノ關係ニ於キマシテハ、現在ノ爲替相場ヲ堅持スルト云フ立前ヲ取ツタノデアリマス、隨ヒマシテ國際收支ノ「バランス」ト云フモノニ付テハ、殊ニ金ヲ現送スル場合ニハ、産金額ノ程度ヲ以テヤル、斯ウ云フヤウニ——何ト申シマスカ、輪廓ガ決ッテ居ルノデアリマス、其輪廓ニ合セルヤウニ吾々ノ方デヤラナケレバナラス、ソコハ是カラノ貿易ノ進ミ方ニ依リマシテ、ドウシテモソコガ合ハナイト云フトキニハ、必要ナル物ノ輸入ヲ、或ハ計畫以上ニ發達シナケレバナラスト云フ必要モ生ジテ参リマセウシ、或ハ又合ハナイダケノモノハ「クレダット」ヲ設定シテ、之ニ依ッテ本年ノ急場ヲ凌グ、サウ云フ色々ナ方策ト云フモノガソコニ講ゼラレマシテ、而シテ先程申シマシタ原則ハ、何處マデモソレヲ維持シテ行

クノダ、斯ウ云フ政府ノ方針ハ、度々色々ナ機會ニ於テ申上ゲタ通りデアリマス

○木村委員 最近ノ物價騰貴ニ付キマシテハ、只今岡崎委員カラモ御話ガアッタノデアリマスガ、我國ノ物價ガ英國ニ比較致シマシテモ二割以上高イ、殊ニ亞米利加ノ物價ニ對シマシテハ、四割以上モ高イヤウナ狀態ニアルト承ッテ居リマス、斯ウ云フ狀態デ行キマスト云フト、サナキダニ重要ナ工業上必要ナ原料ノ制限ヲサレテ居リマスノデ、旁、益、國內ノ物價騰貴ト云フモノニ拍車ヲ掛ケテ參ルコト思フノデアリマス、併ナガラ軍事上ノ物資ダケハ、ドウシテモ確保シナケレバナライ、是ハ申上ゲル迄モナイコトデアリマスガ、政府ニ於キマシテハ、日本ノ最も重要ナル工業デアリマス紡績業ニ付キマシテ、昨年ニ於テハ日本ノ綿布ハ、約二十六億五千万平方碼ヲ輸出シタコトニナッテ居リマサ、少クトモ是ハ確保シタイ、此輸出ヲ確保シタイト云フ立前カラ、輸入原料ト云フモノヲ計算シテ參ッテ居ルコトダラウト思フノデアリマスガ、最近ハ此綿布ノ輸出モ、先程田中委員カラモ御話ガアリマシタケレドモ、一月二月ノ貿易ノ狀態ヲ見マシテモ、其ノ數量ハ相當減ッテ居ルノデアリ

マスケレドモ、將來現在ノヤウニ綿絲ノ配給、又棉花ノ輸入ト云フモノガ、商工省ノ考ヘテ居ルヤウニ順調ニ、「スムース」ニ配給サレテ居ナイト云フ立前カラ申シマス、

將來益、減ルノデハナイカト云フコトヲ吾モハ憂ヘルノデアリマス、日印協定ニ依ッテノ、印度トノ綿布ノ協定ノ輸出數量ノ如キモ、昨年度ニ於テハ非常ニ成績ガ悪ク、豫定ノ數量ニハ甚シク及バナイヤウナ現狀ニアルノデアリマス、斯ウ云フ風デアリマスト、益、貿易ノ「バランス」ト云フモノガ惡化シテ來ル、サウ云フ立前カラ考ヘテ見マスト、輸入ヲ制限シテ貿易ノ「バランス」、國際貸借ノ權衡ヲ圖ッテ行ク、所謂現内閣ノ發表サレマシタ財政經濟ノ三原則ト云ヒマスカ、此確保ノ立前カラ申シマシテ、將來ヨリ以上必要ナ物資マデモ、又現在制限シテ居リマス物資ヲ、現在ヨリ以上ニ輸入ヲ制限シナケレバ、必要ナ軍需資材ヲ得ルコトガ出來ナイト云フヤウナ狀態ニ陷テ來ル、現在ヨリ以上ノ制限ヲ加ヘナケレバナライト云フコトヲ、常ニ吾々憂ヘルノデアリマスケレドモ、此點ニ付テドウ云フ風ニ御考ニナラレテ居リマスカ

○吉野國務大臣 御尤ナ御尋デアリマシテ、今御引キニナリマシタ綿布ノ輸出デモ、中是ハ容易デナイコト思ヒマス、ケレドモアノ輸出ノ數量モ、昨年通りヤラウト云フコトハ、是ハ役所デ決メタノデハナクシテ、當業者ガ兎ニ角努力ヲシテヤラウト云フコトデ、アノ數字ハ出テ居ル譯デアリマス、各方面ノ情勢ハ、日ニ不利デアルト云フコトハ、御話ノ通りデアリマスケレドモ、出來ルダケ當業者ト能ク相談ヲ致シマシテ、豫定通りノ輸出ヲ確保シテ、サウシテ餘リ是レ以上ノ不自由ト云フモノヲ、國民生活全般ニ付テ掛ケナイヤウニ致シタイ、斯ウ云フ念願ヲ以テ、サウ云フ念願ニ向ッテ出來ルダケノ努力ヲ拂ッテ居ル、斯ウ云フ次第デアリマス

○木村委員 現在棉花、羊毛ノ如キ、原料ノ輸入ノ制限ヲ致シマシテ、隨テソレニ依ル國內ノ業界ノ混亂ヲ避ケマスル爲ニ、此內地商品ニ對シマシテハ、省令ヲ發布シテ「ステール・ファイバー」ヲ混ゼサセル、或ハ綿絲ノ配給ニ對シテハ、此調整協議會ニ依ッテ色々ナ切符制度デアルトカ、具體的ナ配給ノ方法ヲ講ジテ居ルヤウデアリマスケレドモ、是ガ甚シク現在ノ實情ニ副ハナイヤウナ點ガ多イコトハ、私ガ申上ゲル迄モナク當局ニ於キマシテモ御承知ノコトト存ジマス、サウシテ此羊毛或ハ棉花、此輸入ノ

制限ノ規則ヲ發布シマシテ、政府ガ六品目ノ輸入ヲ制限シタ、其外ニ百何十種ノ輸入ヲ制限シテ居ル、是等ノ輸入制限ニ當リマシテハ、貿易審議會ニ御諮問ニ相成ツテ、其品種等ヲ御決定ニナツタコトト拜承シテ居ルノデアリマスルケレドモ、此數量ノ制限ヲ、例ヘバ棉花或ハ羊毛、護謄、木材、斯ウ云フヤウナ重要ナ物資ニ對シマシテ、政府ガ獨斷デ——勿論色々貿易上ノ「バランス」、國內ノ情勢、各方面カラ事情ヲ綜合サレテ、最後ノ御決定ヲ爲サツタコトドラウトハ思ヒマスルケレドモ、成程品種ハ貿易審議會ニ於テ御諮問ニ相成ツテモ、其制限ヲスベキ數量ト云フモノニ付キマシテハ、當業者ノ方面ニ御諮問ヲナサラナイデ、政府ガ御決メニナツタト云フ爲ニ、此業界ノ混亂ヲ來サナイデ、必要ナ棉花ヤ羊毛迄モ制限ヲシ過ギテ居ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマシテ、斯ウ云フヤウナ數量ノ制限ノ提示ニ付キマシテハ、將來ニ於キマシテモ、當業者ニ御相談ヲナサラナイト云フヤウナ御考デ進ム御考デアリマスカ、其點ヲ御伺致シタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 御尤ナ御尋デゴザイマスガ、其點ハ御記憶デゴザマセウケレドモ、此昭和十二年法律第九十二號ト云フモノヲ、

前議會デ審議スル時ニ問題ニナツタノデアリマシテ、ドノモノハドレダケノ數量ヲ「カット」スルカト云フコトハ、是ハ政府ノ責任ニ於テ決メザルヲ得ナイノデアリマス、是ハザツクバラシナ御話デ申上ゲマスガ、商工省トシテハ、一體必要ナモノヲ一依デモ餘計入レサセタイト云フノガ、産業官廳ノ立場デアリマスカラ、之ヲ止メルト云フ行政ノ手ハ實ハナイノデアリマス、唯軍需資材、斯ウ云フモノヲ是ダケ入レナクチャナラナイト云フコト、是ガ戰時ニ於キマシテノ、事變下ニ於キマシテ絕對ニ必要ナノデアリマス、サウスル爲ニハ、國際收支ノ「バランス」ハドウシテモ取レナイカラト云フノデ、涙ヲ振ツテ馬謖ヲ斬ルト云フ言葉ガゴザイマスケレドモ、サウ云フ心持デ此數量ト云フモノヲ「カット」スルノデアリマスカラ、サウ云フヤウナコトヲ第一「カット」ラ受ケル、節約サレル當業者ニ、幾ラ便宜イガラウト云フコトヲ相談シタノデハ、是ハドウシテモドウセ苦シイコトヲ御願スルノデアリマスカラ、自分ノ指ヤ手ヲ切ルコトヲ御願スルノデアリマスカラ、宜シイト云フ譯モナシ、又サウ云フコトヲ公開ノ席上デ議スルト云フコトハ、先程來申シマシタ通り、サラバ如何ナル軍需資材ヲ幾ラ入レルノカト云フ問題モ御説明申上

ゲヌト、圓滿ニ議事ガ進マナイノデアアル、斯ウ云フ見解カラ、實ハ前議會ニ於キマシテモ、ハッキリ其點ハ、絕對ニ貿易審議會ト云フモノニハ、御諮問ガ出來ナイノダト云フ意味デ、法律案ガ通りマシタヤウナ經緯モゴザイマスノデ、當業者ノ御立場カラ申シマスルト、只今ノ御尋ハ至極御尤デ、其通リダト存ジマスケレドモ、サウ云フヤウナ何ト申シマスカ、商工省ノ行政ニナイ行政ヲヤルト云フ、言葉ガ惡イカモ知レマセヌケレドモ、サウ云フ譯デアリマスカラ、此點ハ惡シカラズ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○木村委員 此本法ノ廢止ニナリマス、ソレカラ本法ノ附則ニ依ツテ決定サレテ居リマス——勿論支那ノ我國ニ對スル抗日政策、支那ガ何時日本ニ參ツタト云フコトニナツテ、此平和ガ回復スルカ、是ハ直チニ簡單ニ豫期スルコトハ出來ナイヤウナ現狀ニアリマスルノデ、隨テ本法ノ施行スル期間モ長イト云フ風ナコトハ吾々モ豫期シマス、而シテ本法ガ此附則ニ依ツテ、支那事變後一箇年ノ有効期間デアルト云フ風ナ立前カラ申シマスレバ、此輸出入ノ制限ノ規則、或ハ本法ノ第二條ニ依ツテ、「ステープル・ファイバー」ノ混用規則デアルトカ、或ハ鐵輸入ノ制限トカ、色々ノ省令ガ五ツモ六ツモ發布サレテ居リマス、本法ガ無クナレバ、隨テソレニ附屬ノ規則モ廢止サレルト思フノデアリマスケレドモ、現在羊毛ヤ棉花ノ如キ、日本ノ重要ナ工業ガ、内地ノ國內使用ニ向ッテハ混用ヲ強制サレテ居ルト申シマスレバ、國內ノ仕事ノ順序ト云フモノガ、ヤハリ混用ヲ強制サレマスレバ、混用ニ順應スルヤウナ仕事ノ上ニ於テノ立前、順序ト云フ風ナモノガ、自然其線ニ沿ウテ施設サレテ參リマスノデ、將來日支事變ガ平和ニナリ、本法ガ廢止サレルト云フ場合ニ於キマシテ、直チニ或ハ「ステープル・ファイバー」ノ混用デアルトカ、羊毛ニモ「ステープル・ファイバー」ヲ混用シナケレバナラスト云フ強制規則ヲ、直チニ廢止ヲサレルヤウニナルノデスカドウデスカ、其點モ承リタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 御尋ノ點ハ、法律ノ文面上ハ、事變ガ終了スレバ一年後ニ廢止スルノデアリマスカラ、其一年內ニハ總テ廢止スル立前ニナル譯デアリマス、併シ實體ハ今御話ノ通りニ、平和經濟カラ戰時經濟ノ變リ目、又戰時經濟カラ平和經濟ノ變リ目ト云フトキニ、始終政府ノ方策ガ變リマシテハ、御話ノ通り困ル譯デアリマスカラ、私ハ其間ニ「ステープル・ファイバー」ト云フ

モノノ工業が確立致シマシテ、強制シナク  
トモ一般國民ハ、値段ノ點カラ見テ、品質  
ノ點カラ見テ、之ヲ使ツタ方が得ダト云フ時  
代ニナレバ、省令ハ其儘廢止シテモ宜イト  
思ヒマスガ、尙又其時期ニ達セザル中ニ、  
事變が終了スルト云フコトニナリマスレバ、  
幸ニ一年ノ間ノ猶豫期間ガゴザイマスカラ、  
其間ニヤハリ議會ノ御協賛ヲ願ヒマシテ、  
必要ガアレバ必要ナル法律ヲ出シマシテ、  
更ニ繼續スルト云フコトヲ考ヘテ居ル次第  
デアリマス

○木村委員 私ハ尙ホ數多ノ色々細カイ統  
制等ニ關シマシテノ質問要項ヲ持ッテ居リ  
マスガ、是等ハ大臣カラ御答辯ヲ願ハナク  
テモ、他ノ政府委員ノ方カラ御答辯ヲ願ッテ  
結構デアリマスガ、尙ホ一點大臣ニ希望ヲ  
申上ゲマシテ、御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマ  
スノハ、先程モ海外貿易ノ振興ニ付キマシ  
テ、商務官ニ付テ——商務官ト云フモノハ、  
先般來商工省ノ關係ノ事項ニ關スル限りニ  
於テハ、外務省ト共管ト云フ風ナコトニナッ  
タノダト云フコトデスガ、是ハ當然サウナ  
ケレバナラスト考ヘルノデアリマスガ、外  
務省ノ方モ居ラツシヤルヤウデアリマスガ、  
商務官或ハ日本ノ海外ノ大使、公使ト云フ  
風ナ御方ニ於テ、例ヘバ今回ノ事變ニ付キ

マシテモ、世界各國ガ支那ノ宣傳ニ乗ゼラ  
レマシテ、日本ノ眞意ヲ非常ニ誤解シテ居  
ル、ノミナラズ日本軍ガ支那ノ無辜ノ婦女  
子ニ暴虐ヲ加ヘルト云フ風ナ、人道上アル  
マジキヤウナ宣傳サヘモ、各地ニ行ハレテ  
居ルヤウナ狀況デアリマス、而モソレガ日  
本ノ重要ナ所ノ市場ニ、サウ云フヤウナ宣  
傳ヲサレテ居ル、ソレガ文明國デアレバマ  
ダ宜イト致シマシテモ、未開ノ地方ニサウ  
云フ風ナ宣傳ガ參ッテ居リマシテ、日本品  
ヲ需要スル所ノ市場ノ國民共ガ、日本軍ハ左  
様ナル暴虐ナコトヲヤツテ居ルノダ、日本ノ  
國家ノ眞意ト云フモノガ那邊ニアルノダラウ  
ト云フヤウナ、誤解ヲ招イテ居リマスル點  
ハ度々聞クノデアリマスルガ、斯ウ云フ點  
ニ向ッテ、モウ少シ在留ノ領事或ハ商務官等  
ハ勿論、日本人ノ有力者諸君モ提携ヲ致シ  
マシテ、支那ニ對スル日本軍ノ態度、又日  
本ノ東洋ノ平和、延イテハ世界ノ平和ニ貢  
獻スルト云フ風ナ、本當ノ眞意ニ付テ了解  
ヲ得ルコトニ、モウ少シ積極的ニ努メテ貫  
ヒタイト私ハ考ヘルノデアリマス、勿論斯ウ  
云フコトハ吾々ガ申上ゲル迄モナク、政府  
ニ於テモ御考ニナッテ居ルコトグラウト思  
ヒマスルガ、果シテ政府ノ御考ニナッテ居ルヤ  
ウニ、出先ノ官憲ニ於テ斯ノ如キ積極的ニ

ヤラウト云フ風ナ努力ヲ持ッテ居ルカドウカ  
ト云フコトヲ、吾々ハ疑ハザルヲ得ナイノデ  
アリマシテ、此點ニ向ッテハ、商務官ノ滞在ヲ  
致シテ居リマスル地方ニ對シマシテハ、商務  
官ニ對シマシテ、商工省ト外務省ト提携ヲ  
致シマシテ、一層ノ御盡力ヲ願ヒタイト思  
フノデアリマス、實ハ四五日前印度ノ人デ、  
神戸、横濱ニモ店ヲ持ッテ居リ、在留印度商  
館デハ資産モアリ有力ナル商人デアリマス  
ガ、ソレノ館主ガ日本ニ參リマシタ、將來  
印度ハ人絹ニ對シテノ關稅ヲ引上ゲテ、印度  
ノ國內ニ於テ人絹ノ工業、絲ノ工業、竝ニ  
織機モヤリタイノダ、就テハ先ヅ第一段ト  
シテ織機五六百臺ヲ買ッテ歸リタイ、ソレデ  
佛蘭西ニ留學シ、伊太利ノ人絹工業モ十分  
ニ視察調査ヲシテ來タ技師ヲ連レテ日本ニ  
參リマシテ、一昨日金澤ニ行ッタ、其人達モ、  
「ボンベー」、「ハイダラバード」ナドノ、日  
本ノ織物ヲ最モ需要スル印度ノ新聞デアッテ  
モ、ヤハリ英國ノ宣傳ニ乗ゼラレタト申し  
マスルカ、日本軍ガ支那ノ無辜ノ婦女子ニ  
對シテ、鐵砲ヲ使ツタリ、或ハ捕縛シタリ、  
非常ナ虐待ヲシテ居ルト云フ風ナ寫眞ヲ新  
聞ニ載セテ居ツタリ、サウ云フ風ナ記事ヲ書  
イテ、無智ナ印度人ガ非常ニ誤解シテ居ル、  
印度ハ元々日本ニ對シテ好意ヲ持ッテ居ル

ノダカラ、印度全體ノ消費者ガ日本ノ商品  
ニ對シテ積極的ニ「ポイコット」ヲスルトハ  
思ハナイケレドモ、此日本ノ眞意ヲ誤解シ  
テ居ル者が非常ニ多イ、日本ガ東洋ノ平和  
ノ爲ニ、延イテハ世界ノ平和ノ爲ニト云フ  
ノデアルナラバ、印度モ兎ニ角東洋ニ存在  
スル所ノ大キナ國ヲ形成シテ居リ、印度人  
トシテ東洋ノ平和ヲ希フト云フ立前カラ云  
ヘバ、日本ノサウ云ツタヤウナ眞意ヲ諒解  
スルノデアレバ、非常ニ日本ノ對印貿易上  
ニ及ボス影響ガ、間接ニハ大キナモノガア  
ルダラウ、サウ云フ風ナ輿論ガ起ッテ來レ  
バ、ヤハリ英國ノ官憲ト致シマシテモ、相  
當ニ將來ノ日印貿易ノ上ニモ考ヘル所ガア  
ルダラウト云フ風ナコトヲ、言ッテ居ルヤウ  
ナ狀況デアリマシテ、此對外宣傳ト云フモ  
ノニ付キマシテハ、政府ニ於キマシテ、情  
報部ノ機能擴張ト云フ風ナコトモアルト思  
ヒマスルガ、外務省、商工省相連繫ヲ致シ  
マシテ、此方面ニ對スル領事、商務官ト云  
フ風ナ、在外官憲ノ活躍ガ非常ニ必要デヤ  
ナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘマス、私ハアノ  
支那ノ事變ニ當リマシテモ、日本ノ一將校  
ガ無手デ數人ノ兵隊ヲ連レテ行ッテ、山西省  
或ハ綏遠省方面ニ於テ、排日ノ巢窟デアッタ  
都市ヲ、能ク之ヲ本當ノ腹藏デ、一兵モ損

セズシテ、此城廓ヲ占領シタト云フヤウナ  
コトヲ聞イテ居ルノデアリマスケレドモ、  
サウ云フ風ニ非常ニ積極的ナ、或ル程度ノ  
腹藝トデモ申シマセウカ、サウ云フ風ナコ  
トガ必要デヤナイカト考ヘテ居リマス、此  
點ニ付キマシテハ、十分將來トモ御配慮ヲ  
願ヒタイト思フノデアリマス、尙ホ委員長  
ニ申上ゲマスガ、私ハ尙ホ本法ニ付テ、或  
ハ商業組合法ニ付テ色々質問ノ要項ガアリ  
マスガ、大臣ニ對スル質問ハ此程度デ止メ  
マシテ、アトハ保留シテ置キマス、ドウゾ  
左様御承知ヲ願ヒマス

○寺島委員長代理 只今ノハ御希望デスネ

○木村委員 左様デス、モウ大臣ノ御所見  
ヲ伺フ迄モナイノデアリマスカラ、希望ヲ  
申上ゲテ置キマス

○寺島委員長代理 江羅君——一寸其前ニ  
御諮リ致シマスガ、商工大臣ニ對スル質問  
ハ本日中ニヤッデシマヒタイト思ヒマスカラ  
大臣ノ質問ダケニ止メテ戴キマス

○江羅委員 私ハ實際ノ問題ニ付テ申上ゲ  
テ、本當ノ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、  
最近統制ガ行ハレマシテ、輸出統制——内  
地ノモノモ總テデスガ——ガ行ハレルコト  
ニナリマシテ、此統制ノ結果トシテ、自由  
競争時代ト違ヒマシテ、不自由ヲ感ズル人

モアリマセウシスルガ、先ヅ何レニ致シマ  
シタ所ガ、目下ノ時局ト致シマシテハ、少々  
ノ辛抱ハオ五ニシナケレバナラヌモノト  
思ヒマス、私共ハ纖維工業ヲヤッテ居ル者  
デアリマスルガ、纖維工業ノ方デモ非常ニ  
困ッテ居ル人ガ澤山アリマス、併シ其困ルコ  
トニ付テハ、私ハ伺ハナイデモ宜イノデス  
ケレドモ、政府ノ方針ハドウ云フ所ニ御立  
テニナッテ居ルカ分リマセヌ點ガ澤山アリ  
マスノデ、ソレヲ一寸伺ヒタイト思フノデ  
アリマス、内地デハ相當嚴重ナ統制ガ行ハ  
レテ居リマスルケレドモ、北支或ハ朝鮮デ  
ハ、マダ其統制ガ行ハレテ居ラスノデアリ  
マス、滿洲國邊リデハ色々オヤリニナッタガ、  
餘リ成功ヲシナカッタ、斯ウ云フコトヲ聞イ  
テ居ルノデアリマス、ソコデ内地デ喧シク  
言ハレル爲ニ、今度ハ當業者ノ中デ朝鮮ヘ  
行ッテヤル者ガ出テ來ル、例ヘバ染色工業ナ  
ドデモ澤山アリマス、内地デハ全國統制ガ  
行ハレテ、染色ヲヤル數量モ決メラレテ、  
ドウスルコトモ出來ナイト云フノデ、ソコ  
デ朝鮮ヘ行ッテヤッテ居ル、斯ウ云フノカ染  
色工業五箇所、東洋綿、鐘紡、辻久、柳町  
ト云フヤウナモノガアリマス、平壤、釜山、  
仁川ニモアルト云フヤウナ譯デ、十二箇  
所程大キナ染色設備ヲヤッテ居ル、其染色工

場ガ更ニ機械ヲ据付ケマシテ、現在デハ一箇  
月三十万反程ノ生産ガアル、斯ウ云フモノ  
ガ内地ノ統制ガ喧シイカラ、朝鮮、滿洲ヘ  
皆ガ進出シテ來ルト困ルト云フノデ、此連  
中ガ寄リマシテ、四月一日カラ又朝鮮デ統制  
ヲヤッテ居ルト云フノハ、自分等ノ今日迄  
ヤッテ來タ工場ノ權益維持ノ目的デヤッテ居  
ルヤウニ思ハレマス、サウ云フ風ナコトニ  
ナッテ居リマス、然ラバ北支ノ方ハドウカト  
云ヒマスルト、北支ノ方ハ又全然政府ノ方  
針ガ變ッテ居ル、企畫院ノ御考デモ、重工業  
ノ方ニハ重點ヲ置イテヤッテ居ラレマス、其  
他會社デハ鐵道會社、電氣、水道、瓦斯、  
綿布、鹽ト云フヤウナモノダケハ、相當計  
畫的ニオヤリニナルヤウデアリマスガ、其  
外ノモノハ自由進出ヲ許シテ居ルヤウデア  
リマス、輕工業ハ自由ニ進出ヲ許スト云フ  
方針ノヤウデアリマス、即チ紡績トカ織布  
トカ製粉トカ云フヤウナモノガ自由ニヤレ  
ル、ソレカラ軍部ノ特務機關、在華紡績ナ  
ドガ「パンフレット」ヲ出シタリ色々コト  
ヲヤッテ、支那デ事業ヲヤレ、支那デヤレバ  
原料資源モ澤山ニアリ、又勞銀ガ安イ、ダ  
カラ非常ニ儲カルノダ、皆内地ノ者ハ支那  
ヘ出テ來テヤルガ宜イト云フ宣傳ヲ、特  
務機關ト在華紡績ト盛ニシテ居リマス、

サウスルト皆齒磨ノ「チューブ」ノヤウニ搾  
リ出サレテシマッテ、コチヲノ方デ喧シク云  
フカラ、支那ノ方ニ行ッテヤラウト云フコト  
ニナッテ、皆支那ノ方ニ行ッテヤル、サウシ  
テ支那ノ方デ紡績ヤ其他ノ工業ガ盛ニ行ハ  
レルコトニナリマスルト、内地ノ工業ト云  
フモノハ、生産費ニ於テドウシテモ負ケル  
譯ニナリマシテ、向フノ方ガ有利デアルカ  
ラ好クナルト思フノデアリマス、ダカラ今  
日ノ政府ノヤリ方デ行キマシタナラバ、今  
年トカ來年トカ云フノデアリマセヌガ、三  
年、五年ノ後ニハ、日本ノ工業ト云フモノ  
ハ、殆ド支那ニ奪ハレテシマフ形ニナル、  
尤モ日本ノ資本ヲ動員シテ行クコトデアリ  
マスケレドモ、……サウスレバ唯幾分カ人  
口ノ關係デ、日本ノ人口ノ密度ガ減ッテ、從  
來ヨリモ苦シミガ多少緩和スルト云フ理窟  
ハ起ッテ來ルカモ知レマセヌガ、皆支那ヘ  
移ッテシマフ、是等ノ方針ヲ、ドウ云フヤウ  
ニ政府ガ御立デニナッテ居ルノカ分ラナイ  
ノデアリマス、ソコデ私ガ今申上ゲテ伺ヒ  
タイノハ、内地ノ方デ見マスルト、統制ガ  
アッテ綿絲ノヤウナモノデモ、配給ガ非常ニ  
面倒デアリマス、其配給ヲ受ケマスルノニ  
ハ、工業組合聯合會ニ依ッテ受ケル、斯ウ云  
フコトニナッテ居ル、是トテモ工業組合ヲ作

ラナケレバ綿絲ノ配給ガ受ケラレナイ、ダカラ工業組合ヲ作レ、サウシタラ綿絲ノ配給ガ受ケラレノダト云フ通牒ヲ、府縣廳ヨリズット當業者ニ出シテ居ル、ソコデ又當業者ガ同業組合等ヲ改メマシテ工業組合ニスル、サウシテ工業組合ニナルト、今度ハ又工業組合デハ配給ハ出來ナイ、ソレデ聯合會ト云フモノニ入ラナケレバナラナイ、斯ウ云フコトニナル、サウスルト府縣廳カラ移牒シ通達シテ吳レタモノガ、皆嘘デアッタト云フノデ、當業者ハ非常ナ不滿ヲ持ッテ居リマス、サウシテ又聯合會ニ行ケバソレデ宜イノカト云ヘバ、聯合會ガ澤山出來テ居リマシテ、十七モ十八モ出來テ居リマス、ソレハ地方ニ依ッテ利害ハ多少違ヒマセウガ、京都邊リデハ先ヅ美術工藝的ノ品物ヲ作ッテ居リマス、ソレデ人絹モ用ヒレバ綿絲モ用ヒル、絹ハ固ヨリ用ヒマス、サウ云フ譯デアリマシテ、ソレヲ用ヒルノニ、例ヘバ人絹モ内地デ販賣シテ居ルト云フヤウナ單純ナモノデナクテ、人絹ヲ用ヒテ人唐織トカ、繻珍トカ云フ帶ヲ織ルコトハアリマス、併シ人絹トシテハ一切賣ラナイ、ケレドモ人絹ノ纖維ハ使フコトガアル、斯ウ云フ位ノ關係デアリマス、西陣邊リデハ七ツ程ノ聯合會ニ入ラナケレバナラヌ、サウ云フ澤山ナ聯合

會ニ入リマス、其聯合會ノ經費ノ負擔ト、ソレカラ統制上ノ負擔等デ、ヤハリ莫大ナ金ヲ出サネバナラヌ、サウシテ何ノ效果モナイ、詰ラナイコトデアルト云フ話ガ起キテ居リマス、サウシテ其配給ヲ受ケル爲ニ、總テ生産品ノ統計ヲ作リマシテ、ドノ纖維デ何本斯ウヤツテト云フヤウナ明細書ヲ作ッテ、ソレヲ各聯合會ヘ出サネバナラヌト云フコトニナリマシテ、サウ云フ當業者ハ餘計ナ事務ノ爲ニ事務員ヲ置カナケレバナラヌト云フコトニナルト、會社ナドハ宜シイケレドモ、中小工業者ハサウ云フ人間ヲ新ニ置クト云フヤウナコトハ、將來出來ナクナルト云フ懸念ガアリマス、ダカラドウシテモ幾ツモノ聯合會ニ入ラネバナラヌカ、或ハ一ツノ聯合會ニ入ッテ、ソレデ其統制ヲ受ケテ行クコトガ出來ルヤウニナルカト云フコトヲ、先ヅ第一ニ伺ヒマスルト、サウ云フ面倒ナコトノ統制ヲ受ケマシテヤツテ居ルコトガ、將來支那ニ於ケル纖維工業ノ爲ニ打負ケテシマウテ、四五年ノ間ノ壽命ヨリナイト云フヤウナ狀態ニアルノデ、政府ハ之ヲドウ云フ風ニ御扱ヒニナル御方針カ、丁度私之ヲ伺ヒマスノハ、山本条太郎サンガ滿鐵ノ總裁ニナリマシタ時ニ、關東州ト滿鐵附屬地ニ桑ヲ植エテ養蠶

ヲヤルト云フノデ、中々盛ニ計畫シテ居ッタガ、ソレハ山本サンガ斯ウ云フ風ニ、アツチデ養蠶ヲヤツタリ、纖維工業ヲヤルト云フコトニナッタラ、内地ノ人ガ非常ニ困ル、是ハ皆止メヨウト云フノデ、兎モ角滿洲國ハ原料國トシテ將來立ッテ行クト云フヤウナ方法ヲ採ラナケレバナラナイト云フノデ、植エテアツタ桑園モ全部掘リ返シテ、其計畫ヲヤリ直シタコトガアリマシタ、今ハサウ簡單ニ其當時ノヤウニハ行キマセヌデセウケレドモ、大體ニ政府ノ御方針ガ立ッテ居ラナケレバ、當業者トシテ金ヲ掛ケテ商賣ヲシテ行キマスノニ、非常ナ迷惑ヲ受ケマス、現ニ浙江省邊リデハ鐘紡ガヤツテ居ル、承德ノ紡績會社ハ、是ハ東洋紡ニヤラセルト云フヤウナ工合ニナッテ居リマスシ、奉天ニ於テ張學良ガ經營シテ居ッタ紡績會社マデモ、此方デヤラセルヤウニシタト云フ風ニ、大キナ會社ハ皆サウ云フ色々ノ會社ニ經營サシテ、自由進出ヲ許シテ行クコトニナレバ、今内地デムヅカシイ統制ヲ受ケテ商賣ヲシテ行キマシテモ、ソレハ駄目ニナリマス、ソレデアレバ今カラサウ云フ機械ヲ据付ケタリ、工場ヲ作ツタリスルヨリモ、支那ヘ行ッテヤル方ガ非常ニ宜イト云フコトニナルノデアリマス、サウ云フコトニ付テ國民ヲ親切ニ

指導シテ、サウ云フコトニナラヌ時代ガ來タノダ、或ハサウシロト云フヤウナコトヲ知ラシメテ戴キタイト思フノデアリマス、サウシナケレバ、當業者トシテハ非常ニ迷惑ヲ感ジテ居ル次第デアリマス、此點ニ付テ大臣ノ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 御尋ノ通り從來内地ノ統制ト云フコトト、外地殊ニ朝鮮、最近ニハ北支ト云フヤウナモノトノ間ニ、色々ノ摩擦ガゴザイマシタコトハ、甚ダ遺憾ナコト存ジテ居リマス、私ノ考ト致シマシテハ、假リニ朝鮮ダケノ問題ニ付テ申シマシテモ、未來永劫日本内地ノ商品ノ市場ニナレ、朝鮮ニハサウ云ツタヤウナ工業ハ起ッテハイカスト云フコトモ、マア朝鮮ノ方ノ産業ノ立場カラハ、ソコ迄徹底シタ方策ハ取り難イト存ジマス、ト申シマシテ今御話ニナリマシタ通り、日本内地デ折角統制シテ居ルノニ、多クハ統制ヲ潛グルヤウナ惡意ヲ以テ、外地ヘ無制限ニ工業ガ移ルト云フコトハ、内地ノ統制ヲ根本カラ覆ス譯デアリマシテ、是ハ宜シクナイ、ソコデ私ノ方針ト致シマシテハ、或ル程度ニ朝鮮ノ民度ニ適スルヤウナ、何ト申シマスカ、粗笨ナ工業ト云フモノハ朝鮮ノ方ニ移ルコトハ已ムヲ得ナイ、併シソレト同時ニ内地ノ方ハモウ少シ

奮發シテ、從來ヨリハ程度ノ高イ工業ノ方ニ  
持ッテ行キタイ、ソレカラ移ル場合ニモ無制  
限ニ、無統制ニ、而モ内地ノ統制ヲ紊ルト  
云フヤウナ、惡意ヲ以テ移スト云フ移シ方  
ハシナイデ、出來レバ内地デ若シ統制ヲシ  
タモノガ朝鮮ニ行クト云フ場合ニハ、内地  
ノ統制シタ組合全體ニ於テ過剰ナ設備ガア  
ルト云フナラバ、ソレヲ組合ノ事業トシテ  
向フノ方ヘ持ッテ行クカ、或ハ組合ノ某ト云  
フ人ト話合ノ上デ、君ノ設備ヲアツチノ方ヘ  
持ッテ行クト云フ風ニシテ、組合全體ノ責任  
ヲ以テ、アツチノ方ヘ移スト云フ、斯ウ云フ  
方針ニシタイト思ヒマス、最近ニ於テモ御  
承知ノ通り、朝鮮ノ燐寸ハ、内地ノ燐寸ノ  
工業組合ト云フモノガ、アチラヘ燐寸ノ工  
場ヲ作ツタト云フ話デアリマス、サウ云フ方  
針ニシタイト私ハ思ッテ居リマシテ、從來サ  
ウ云フヤウニ努力シテ居ルノデアリマス  
レドモ、中々マダ外地ハ外地ノ特別ノ事情  
ガゴザイマシテ、ト申シマスカ、外地トシ  
テハ成ベク外地ノ方ニ工場ガ盛ニナルコト  
ヲ希望スル餘リ、内地ノ方ノコトニハ御構  
ヒナク、何デモ來ルモノハ拒マズト云フヤ  
ウナ、言葉ハ少シ惡ウゴザイマスガ、率直  
ニ申上ゲマスレバ、サウ云フヤウナ嫌ヒガ  
從來アツタ爲ニ、ソレデ私ガ今言ッタイウナ

考モ思フ通り行カナクテ、内地ノ當業者ニ  
大變御迷惑ヲ掛ケタト云フコトデアリマス  
カラ、是デハイカヌト云フノデ、段々外地  
ノ方ニモ商工省カラ人ヲ遣リ、又外地カラ  
此方ニ人ガ來レバ其時ナリ、色々ノ機會ヲ  
利用シテ、コチラノ方針ヲ御話シテ、最近  
ニ於テハ内地モ外地モ一貫シタ産業政策ノ  
下ニヤラウト云フ根本ノ方針ヲ立デマシテ、  
是カラ色々ナ問題ヲ處理シテ行キタイト存  
ジテ居リマス、北支ノ方ノ關係ニ付キマシ  
テハ何分ニモマダ、是モ正直ニ申上ゲマス  
ガ、占領地ノ行政ト云フヤウナ形デ、軍部  
ノ方ガ北支方面ノ行政ヲオヤリニナッテ居  
ル譯デアリマスカラ、ソレデ商工省トノ間  
ノ連絡ガマダ滑カデナイノデアリマス、ソ  
コデハ色々先ノ問題トシテハ、色々ノ問  
題ガアラウト思ヒマスガ、其爲ニ今御話ニ  
ナリマシタヤウナ、何ト申シマスカ、  
バラ／＼ノ行キ方ヲシテハ、御話ノ通り將  
來非常ニ悔ヲ胎スト思フ、ソレデハ困ルト  
云フノデ、今私ノ考ヘテ居リマスノハ、商  
工省ノ官吏ヲ向フニ遣リマシテ、何ト申シ  
マスカ、特務機關ト申シマスカ、サウ云フ  
方面ニ人ヲ遣リマシテ、詰リ定員外ノ人間  
トシテ向フヘ遣リマシテ、サウシテ特務機  
關ノ方ト、産業上ニ關スルコトハ、商工省

カラ參リマシタ人ガ其議ニ與ッテ之ヲ決メ  
ル、此根本方針ニ付テ幸ニ軍部ノ御了解ヲ  
得マシタノデ、今手續中デゴザイマス、不  
日商工省ノ方カラ其方面ニ、其方面ノ仕事  
ノ責任者トシテ人ガ派遣サレルコトニナリ  
マスカラ、御話ニナリマシタヤウナ問題モ、  
今後ハ十分——御話ニナリマシタヤウナ精  
神ト私ハ同感デゴザイマスカラ、將來ニ於  
テ成ベクサウ云フ摩擦ガナイヤウナ風ニ、  
事ヲ取運ンデ行キタイト考ヘテ居リマス  
○江羅委員 只今御答辯ヲ戴キマシテ、御  
趣旨ノ程ハ能ク分リマシタガ、軍部ガヤッテ  
居ルト云フコトデスケレドモ、軍事ノコト  
ハ軍部デヤッテ戴イタラ結構ダガ、産業上ノ  
事マデ軍部ガヤルト云フコトハ、私ハ惡イ  
結果ガアツテハイケナイト思ヒマス、ドウモ  
最近色々私共聞キマスノニ、何デモ舉國一  
致ノ押賣ヲセラレテ見タリ、戰爭ト云フコ  
トノアル間ハ、萬機悉ク軍部ノ世話ニナラ  
ナケレバナラスト云フヤウナ傾向ノアルコ  
トヲ、私ハ非常ニ悲シム者デアリマス、ソ  
ンナモノデハナイト思ヒマス、モウ少シヤ  
ハリ商工省ハ産業上ノコトニ御力ヲ入レ  
テ戴イテ行キタイト思ヒマス、私一ツノ實  
例ヲ申シマス、一月ノ十三日ニ書イタ陳  
情書デアリマス、是ハ人絹工業組合聯合會

ガ陳情ヲ致シマシテ、サウシテ貴族院ノ某  
議員ガ支那ヘ行ッテ、新政府ト特務機關ト  
ニ對シテ、日本ハドウモ關稅ヲ引上ゲタ  
爲ニ失業狀態デアツテ、九万臺カラノ休機  
ヲ出シテ、サウシテ失業者ガ簇出致シテ、  
モウヤリ切レナイ、何トカ考ヘテ貰ヒタイ  
ト云フ、洵ニ不態ナ陳情ヲ支那政府ニシニ  
行ツタ、特務機關ノ方デモソレヲ取次イデ  
世話ヲシテ居ル、私共ハ何ト言ッタツテ、  
ソンナコトヲ今戰時中ニ相手國ノ新政  
府ニ對シテ、日本ガモウヤリ切レナイノダ、  
失業者簇出、機ハ休機シテ逆モヤッテイケヌ  
カラ、關稅ヲ引下ゲテ貰ヒタイト云フヤウ  
ナ、情ナイ陳情ニ行クト云フノモ、少々私ハ  
考ヘナケレバナラスト思フ、又特務機關ガ、  
軍部ダトカ何ダトカ言ッテ居ルノニ、サウ云  
フ陳情ニ來タラ、一寸待テト云ッテ止メテ、  
何トカソコニ方法ハアリサウナモノト思フ、  
ソンナコトヲ王克敏ニ話ヲシテ見タリ、新  
政府ニ向ッテ、日本ハ失業デ困ッテ居ル、モ  
ウ此狀態デハ、行詰リダト云フヤウナコト  
ヲ、特ニ取次ガナクテモ宜イト思フ、假ニ  
取次ガナクテモ宜イヤウナコトマデ取次イ  
デ、存外餘計ナコトヲシテ居ル、是ハ非常  
ニ日本ノ面目ニ關スル問題デアルト思ヒマ  
ス、斯ウ云フヤウナコトヲ始終ヤッテ居リマ

シテハ、非常ニ私ハ困ルト思ヒマス、ソレデヤハリ産業上ノコトハ商工省デ一切オヤリ願ヒマシテ、國務大臣トシテハ無論サウデアリマスルガ、主務大臣ト致シマシテモ、其主管事務以外ノコトニマデ餘リ干涉シナイ方ガ宜イ、オ五ニ其領域ヲ侵サナイヤウニシテヤルト云フコトノ方ガ、私ハ宜イノダト思ヒマス、ドウモ最近ノ狀態ハ、大分軍部ニ侵サレテ居ルヤウニ思ヒマス、ソレデ大臣ノ御考ナリ、又此統制經濟ノ立前ニ付テハ、大臣ノ造詣ノアルコトモ私ハ能ク承知シテ居リマスル、是ハ他ノ省トノ關係、色々ノ關係デ、十分ニ其思召ノ點ガ行ハレナイコトモ起ルノデアラウト思ヒマスケレドモ、其點ガ内地ノ產業界ニ非常ニ迷惑ヲ掛ケルモノデアリマスカラ、イッソ何モシナイデ置イテ呉レ、バ勝手ニヤッテ行ケマスモノヲ、統制經濟ノ立前カラ、立派ナ造詣ヲ持ッテ居ル大臣ガ、其統制經濟ノ方法ヲ御立デニナッテ行ク中ニ、一二ガ他ヨリ阻マレテ出來ナイト云フコトニナリマスルカラ、其後ノハツガ出來タト云フコトガ非常ニ不利益ニナッテシマウテ行ク、丁度建築ヲ致シマシテモ、「コンクリート」ノ建築トカ、木造建築ト云フコトデアレバ、ソレハ宜シイケレドモ、「コンクリート」ノ建築ヲシテ居ル

ノニ、木造ノモノヲ間ニ交ゼタト云フコトニナルト、其建築ハ全部價值ナイモノニナリマス、サウ云フヤウナ傾向ガアリハセヌカト思ッテ私ハ甚ダ憂ヘテ居ル、ソコデ御考ヲ願ヒタイノハ、只今ノ統制ノ方法デ御ヤリニナルノデセウ、ソレニ服從シテ、同業者モ其線ニ沿ウテ行クコトハ勿論當リ前デアリマスガ、日本ノ工業ハ外國ノヤウニ大工業デナク、中小工業ガ多イノデアリマスカラ、調査表ヲ作ルトカ、其他色々規則立ッタ書類ヲ作ルトカガ非常ニ苦痛デアル、配給スル綿絲ハヤハリ過去ノ生産ヲ標準ニシテ其何割カラ配給サレルガ、ソレハ組合單位ニシテ、組合ガ責任ヲ負ウテ其表ヲ出スト云フコトニシナケレバ十人使ッテ者モ、一貫及使ッテ者モ一々明瞭ニ各自ガ表ヲ作ルト云フヤウナコトハ到底出來マセス、サウ云フ點ハ私ハ變ヘテ戴カナイト産業ハ全滅スルト考ヘル、又西陣アトリデモ、西陣ノ組合デ一切ノ責任ヲ負ウテ、組合デ表ヲ作ラセナケレバ、各自ガ作ルト云フコトハ連モ忍ベナイ、聯合會デモ一ツ宜イト云フコトニシテ貫ハナケレバ、七ツモハツモノ聯合會ニ入ルト云フコトニナッテハ、其經費ノ負擔ヤ手續、ソレカラ表ヲ作ッテ出スト云フヤウナ手數ダケデ、破産シナケレバナラス

狀態ニナリマス、此點ハ十分ニ御考ヲ願ヒマス、私ハ統制ニ不平ヲ言フノデハアリマセヌガ、統制ノ方法手續ヲ簡易ニシテ、根幹的ニ御取締ヲナサルヤウニシテ戴キタイト思フノデアリマス

○吉野國務大臣 大體御趣旨ノ通りニ取運ビタイト思ヒマス

○岡崎(憲)委員 私ハ極ク簡單ニ一二ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス、色々聞キタイコトモ既ニ言盡サレテ居ルヤウデアリマスノデ申シマセヌガ、唯國內デ産スル資料ヲ外國ニ出ス場合ニハ、ソレニ必要ナモノハ絶對ニヤッテ貰ヒタイ、是ハ私ガ言ハズトモサウヤッテオ居デニナルト思ヒマスガ、實際問題トシマシテ、今度米國カラ蜜柑ノ非常ナ注文ガ來テ居ルニ拘ラズ、罐詰ノ罐ガ求メ得ラレナイノデ、商機ヲ逸シテシマッテ、蜜柑ノ大暴落ト云フコトニナッテ居リマス、斯ウ云フ資料ノ國內デ産スルモノ、而モ季節的ナモノハ、勇敢ニ一ツヤッテ——鐵ナドモ關係シマセウケレドモ、是ハヤッテ戴カナケレバナラス、サウ云フコトヲ御考ニナッテ居ルカドウカ

水「アルコール」ヲ罐ニ入レテ行ッテ、行ク先ニ於テ飯盒デ御飯ヲ炊クト云フヤウナコトハ、實ハ私モ知ラナカッタ、サウ云フ方面ノ罐ノ需要ト云フモノガ中々アリマシタ、其外ニ罐詰デ、事變ノ時ニ神戸牛マデ可ナリ殺シテ、罐詰ヲ澤山造タト云フヤウナコトデ、軍需方面ニ於テ非常ニ罐ノ需要ガ多カッタノデ、國內ノ生産ガ間ニ合ヒマセヌデシタ、ソレデ實ハ其後外國ノ方カラ——一寸速記ヲ中止シテ下サイ

(速記中止)

○岡崎(憲)委員 要スルニ海外ニ出ス所ノ品物ハ雜貨ガ多イノデアリマシテ、小サイ者ガ集ッテ大キナ貿易ヲヤルコトニナッテ居リマスカラ、其邊ハ如才ノナイコトト思ヒマスガ、今申上ゲマシタ通り罐詰ノヤウナモノハ、罐詰ガイケナケレバ罐詰ニシタラドウカト云フ當局ノ御話デアッタサウダガ、是ハ國內費消ナラバ宜イデセウガ、外國ニ持ッテ行クニハ罐詰デハ無理デス、又小サイ輸出業者ガ當局ニ聞キニ行クト、サウ出來ナイナラバ他ノ仕事ヲヤッタラドウダト云フヤウナコトヲ言ハレテ居ッタノデアリマスガ、是ハ製材會社ガ製鐵會社ヲヤルヤウナ譯ニハイカスト思ヒマスカラ、其邊ヲ十分御考願ヒタイト思ヒマス、ソレカ

ラ外國ニ於テ労働組合ガ、日本ノ品物ヲ「ボイコット」シテ居ルノデアリマス、英國モ、亞米利加モ、佛蘭西モサウデアリマスガ、是ハ唯共產主義ノ組合ガヤルト云フヤウニ、簡單ニハ考ヘ得ラレナイト思フノデアリマス、日本ニ於キマシテモ、共產主義ノ組合ト對立シテ闘ツテ居ル組合モアルノデアリマスカラ、是ハ英國ニモ、亞米利加ニモ、佛蘭西ニモアルノデアリマス、斯ウ云フ労働組合ノ大會ニ於テ、日本品ノ「ボイコット」ヲ決定スルト云フコトハ、日本ニ取ッテハ重大ナ事デアリマスカラ、斯ウ云フ事ニ對スル對策トシテ、一體政府ハドウ御考ニナッテ居ルカ、御伺シタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 ソレハ出來ルダケサウ云フ誤解ヲ解キタイト思ヒマス、殊ニ日本内地ニ於キマシテ、サウ云フ海外ノ労働組合ト親善ナル關係ヲ結ンデ居ルヤウナ團體ノ方々ガゴザイマスナラバ、サウ云フ團體ノ手ヲ通シテ、是非トモ誤解ヲ解クコトニ努メルト云フコトガ、一番良イ方法デハナイカト思ヒマス

○岡崎(憲)委員 モウ是デ大臣ニ對シテ御伺スルコトヲ終リニシタイト思ヒマスガ、他國ノ所謂労働組合ニ於ケル、サウ云フ決定ト云フヤウナコトハ、今大臣モ言ハレル

通り、ヤハリ其方ノ「チャンネル」ヲ通シテ行くノデナケレバ、旨クイカナイト思ヒマスガ、其點ニ於テ、今度ノ國際労働會議ニ、日本カラ労働代表ヲ送ラナイト云フヤウナコトハ、是ハ餘リ消極的ダト思フノデアリマス、國際労働會議ノ或ル理事者ガ、日本ニ對スル色々ナ事ヲ決定シタト云フケレドモ、ソレ等ニハ皆日本ノ代表ガ入ッテ居ナイノデアリマスカラ、入ッテ居ルトスルト、色々ナコトデ緩和サレルト思フノデアリマス、兎ニ角一國ガ商賣ヲスルノデスカラ、御世辭ノ一ツモ言ハズニ商賣ヲスルト云フコトハ無理ダト思ヒマスカラ、サウ云フ意味合デモ、將來サウ云フ労働會議ト云フヤウナ機會ガアリマスレバ、商工省ノ立前カラ、若シ閣議ノヤウナモノガアリマスレバ、簡單ニ國內情勢ダト云フコトニ考ヘナイデ、積極的ニ海外貿易ト云フ國家的見地カラ、サウ云フ事モ進言シテ戴キタイト思ヒマス、私ハ大藏大臣ニ御伺シタイコトハアリマスガ、商工大臣ニ對シテハ之ヲ以テ打切りマ

ス

○寺島委員長代理 渡邊君——渡邊君ニ一寸申上ゲマスガ、先程木村君カラ「ステール・ファイバー」ト毛織物ノ關係ニ付テハ、相當御質疑ガアッタヤウデアリマスカラ、其御含ミノ上デ御質問ヲ願ヒマス

○渡邊委員 席ヲ外シテ居リマシタカラ、同ジヤウナコトガ、若シアリマシタラ、ソレハ答辯ヲ省略願ヘバ結構デアリマス、實ハ私ノ順番ガ來ナイト思ッテ、他ノ委員會ニ行ッテ居リマシテ失禮ヲ致シマシタ、此際大臣ニ御伺シタイコトハ、私ガ本會デ質問ヲ致シマシタ、第一ニ本法ニ諮問機關ヲ設ケル必要ガアルノデハナイカ、大臣ノ御考ハドウデアリマセウカ、ソレヲ簡單ニ説明シマス、需給調整協議會ト云フノヲ、今度本法ニ御設ケニナルノデアリマスガ、之ヲ設ケラレルコトハ、私共ハ至極結構ダト思ヒマス、併ナガラ是等ハ國家ノ權力行使ノ利便デアリマス、又昨年十月ニ本法ヲ施行サレテカラ、數箇月デアリマスケレドモ、是迄ニ商工省令ナドガ澤山出テ居リマス、併ナガラ率直ニ申シマス、必シモ時宜ヲ得タモノデハナイ、又或ハ色々専門ノ委員會等ガアリマスカラ、商工省ダケデ獨善的ニヤルノデハナイ、妄斷スルモノデハナイト云フ御話ガアルカモ知レマセヌガ、是等モ端的ニ申シマス、鑑ヲ著テ其上ニ衣ヲ著ルヤウナモノデアリマス、ソコデ實際ノ實情ニ適合スル上ニ於テ、此法律ニ諮問機關ガナイ、而モ幾多ノ實情ニ即シナイ點ガ

アルコトヲ遺憾ト致シマス、斯ウ云フ點等カラ考ヘマシテ、ヤハリ諮問機關ヲ設ケテ、戴キタイト思ヒマス、或ハ大臣ハ貿易審議會ガアルデハナイカト、斯ウ仰セラレルカモ知レマセヌガ、是等ハ大キイモノバカリデアッテ、本當ノ中小商工業者ノ意思ハ反映シテ居リマセヌ、斯ウ云フ理由デ第一ニ申シタノデアリマス、アト二問ガアリマスケレドモ、此第一問ノ質問ニ對シマシテ、大臣カラ御答辯ヲ願ヒマス

○吉野國務大臣 御話ノ點ハ、今度ノ改正案ノ需給調整協議會ト云フモノノ組織——是ハ役人ガヤルノデハナイノデアリマシテ、當業者ニヤラセルノデアリマスカラ、其組織ノ中ニ、關係業者ハ横ニモ縦ニモ全部漏ナク網羅シテヤレバ、其目的ハ達スルト思ヒマス、而シテ本法ノ運用ニ付テノ諮問機關云々ノ御質問デゴザイマスレバ、其點ハ先程モ木村サンカラ御質問ガアリマシテ、私ガ答辯致シマシタガ、是ハ前議會ニ本法ヲ通ストキニ、ヤハリ其問題ガゴザイマシテ、慥カ附帶決議デシタカ、希望條件ダカガ附イテ居リマス、事詳細ニ其問題ニ關シテハ論議ヲ重ネタノデアリマスカラ、甚ダ何デゴザイマスケレドモ、折角先刻重複シタ分ハ言ハナクテモ宜イト云フ御言葉ガゴ

ザイマシタカラ、御言葉ニ甘ヘテ、此際ソレニ付テノ説明ハ略サセテ戴キタイト思ヒマス

○渡邊委員 重複シタ點ニ付テハ省略セラ

レテ結構デアリマス、併ナガラ本法ノ需給調整協議會ト云フモノハ、果シテ大臣ノ仰セラレマスル國民ト本當ニ相談スルト云フ機關ニハ、法文ノ立前カラ云ツテサウナツテ居ラスヤウニ思ヒマス、デアリマスカラ、或ハ需給調整協議會ノ設立ヲサセテ、民間ヲ——所謂大臣ノ仰シヤル縱ト申シマスカ、縱ニ御取リニナリマシテモ、ソレガ自治的ニ出來ナイ場合ハ命令ヲ以テ設ケルト、斯ウ云フヤウナ條項ニナツテ居ルノデアリマシテ、私ハ此外ニ本當ニ中小工業ト相談スル機關ガ欲シイ、ソレガ國家産業ノ爲デアルト云フコトヲ思フノデアリマスガ、此點ニ付テハ大臣ハ、恐ラク今外ノ人カラモ質問ガアツタト云フ話デアリマスカラ、私ノ要望スルヤウナ適當ナ御答辯ハナイト思ヒマスカラ、アトデ能ク質問スルコトニシテ進行スルコトト致シマス、私ノ第二問ハ、是ハ輸出貿易振興策ト中小工業ノ保護措置如何、斯ウ云フコトヲ御尋シタイノデアリマス、是ハ別々ニ御伺スル方ガ宜イト思ヒマス、所謂輸出振興ト云フモノト、中小工業ノ保護

措置ヲ別ニシテ伺フ方ガ宜イト思ヒマス、即チ貿易ノ不振ノ眞因ト云フモノハ、海外ノ不況トカ或ハ「コスト」ガ高イトカ、爲替貿易ノ調整等ノ關係モアリマセウケレドモ、今日新聞ヲ見マシテモ、三月上旬マデノ貿易ニ於テ、四億三千五百一萬八千圓ノ輸出累計デ、前年同期ニ比シ九千六百二十六萬七千圓、實ニ一割八分一厘ノ減デアル、此貿易ノ不振デアリマスコトハ、洵ニ困ツタモノデアル、斯ウ云フ點ニ於テ、若シ大臣ガ必要アリト御認メニナルナラバ、後程祕密會デモ御開キニナツデモ、實際ニ此狀態ヲ御話願ヒタイ、斯ウ云フコトヲ私ハ思ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ棉ヲ使用スル產地——綿織物デハアリマセス、絹織物デモ綿絲ヲ使用シマス、毛織物デモ綿絲ヲ使用シマス、棉ヲ使用スル產地ハ、相當混亂シテ居ルヤウデアリマス、殊ニ多角的織物產地——多角複雑ナル織物產地ト申シマス、京都ト愛知縣ノ尾張ノ方ト思ヒマスケレドモ、同ジ產地デ色々ナ織物ヲ織ツテ居ル、隨デ一機業家が各種ノ工業組合ニ入ラナケレバナラス、而モ其絲ト云フモノハ、豫メ多角複雑ナル織物デアリマスノデ、將來ノ織物ノ生産計畫ガ判然セヌノデ、豫算ガ立ツテ居ラスノデアリマス、斯ウ云フ產地

ニ於ケル綿絲ノ配給等ニ於テハ洵ニ遺憾ナ點ガ多イ、斯ウ云フコト等モ相當貿易ヲ阻碍シテ居ルダラウ、又中小工業ガ今後モ此調子デハ非常ニ困ル、又昨年ノ下半年以來棉花ノ輸入量ガ不當ニ少クナツタ、是ハ或ハ商工省ダケデハナイカモ知レマセス、爲替管理ノ關係モアルカモ知レマセスガ、兎ニ角品ヲ少クシテ統制スル、斯ウ云フ所ガ何ト考ヘテモ不手際デアツタト思フノデアリマス、斯ウ云フコトガ輸出ヲ阻碍シテ居ルノデアルト思ヒマス、又求償主義ノ相手國ハ、我國ガ輸入ノ制限ヲスル爲ニ、輸出モ之ニ對シテ相當障礙ニナツテ居ルダラウ、其爲ニ輸出等ノ狀況ハドウデアルカ、斯ウ云フ點ヲ御答辯ヲ願ツテ、更ニ中小工業ノ話ハ後デモウ一遍尋ネル積リデアリマス

○吉野國務大臣 輸出ガ今年ニナリマシテ減リマシタコトハ、私モ大變遺憾ナコトダト思ツテ居リマス、原因ハ色々アルノデアリマスガ、此際此處デ餘リ詳シク申述ブルノハ適當デナイト思ヒマスガ、唯御話ニナリマシタヤウニ、政府ノ綿絲ヤ何カノ統制ノヤリ方ガ惡イ爲ニ減ツタノダト云フ御意見ノヤウデアリマスガ、私ハサウ云フコトハナイト思ヒマス、渡邊サンモ能ク御存ジノヤウニ、元々棉花ハ去年ヨリ大變澤山ノ數量ヲ持ツテ居ルノデアリマスカラ、買手サハアレバ賣レルノデアリマスカラ、ソレダケノ點カラ申シマシテモ、ソレカラ今御話ノアリマシタヤウニ、其時々々ニ依ツテ、物ガ變ルノダカラ、絲ヲ買付サレテハ困ルト云フ御話ガアリマシタケレドモ、是ハ私モ能ク存ジマセヌケレドモ、程度ノ問題デアツテ、ドンナ小サイ機場デアツテモ、今日ハ「ジンス」ガ賣レル、明日ハ縞三綾ガ賣レルカラト云フ譯デ、今日明日ノ爲ニ機ヲ變ヘルト契約ガアリマシテ、一月二月ハ機ニ掛ケテ織ルデアリマセスカ、アナタノ方ガ商賣ノコトハ私以上ニ明ルイ筈デス、ソレヲ商工省ガ綿絲ヲ斯ウ云フ風ニ番手ヲ決メテ統制シタカラ、其爲ニ物ガ買ヘナイノダト云フヤウナ御話ヲ承ルコトハ、非常ニ遺憾デゴザイマス、ドンナ小サイ機屋デゴザイマシテモ、皆工業ヲ計畫スルニハ、一ツノ計畫ガアルノデゴザイマスカラ、假令海外ノ市場ガドウアラウトモ、ヤハリ先約ノモノハチヤント織ツテ行クト云フノガ、私ハ實際ノ商賣ダト考ヘマス、ソレデアリマスカラ、其爲ニ輸出ガ減ツタト云フヤウナコトノ御所見ニハ、甚ダ遺憾デアリマスケレドモ、御同意ガ出來ナイノデアリマス、併シ

私ハ今ヤッテ居リマス、綿絲ヤ何カノ配給ハ、手際ガ宜イト私ハ申上ゲテ居リマセヌ、何分ニモ慣レナイコトデアリマスカラ、私ハ成ベク「フリクシヨシ」ガ少イ、摩擦ガ少イヤウニ當業者ノ方ニヤッテ貰ヒタイト云フノデ、全部ヲ舉ゲテ當業者ノ方ニ御委セシテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フ點ニ付テ此處ニ不便ガアッタ、此處ニモ不便ガアッタト云フコトデアレバ、私ハ喜ンデ聴キマス、此點ヲ直セト云フナラバ、喜ンデ直シマス、是ハ商賣ノ千變萬化ノコトデ、役所式ノ机上論デ立テルコトハ、甚ダ私ハ適當デナイト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、愛知縣ナラバ愛知縣ノ意見トシテ、此點ハ斯ウ云フ風ニヤッテ欲シイ、此處ハ斯ウ云フ風ニ改メテ呉レ、此處ハ斯ウ云フ切符制度デハイカスト云フ御所見デアリマシタナラバ、私ハ其御所見ニ對シマシテ、改メ

シタガ、若シ大臣ノ御都合ガアレバ——軍部ノ方ニ御餘裕ガアレバ、松永君ガマダ質疑致シテ居リマセスカラ、軍ノ方ニ御待チ願ヘレバ、サウシテモ宜イト思ヒマス

ルニ答デナイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

シタガ、若シ大臣ノ御都合ガアレバ——軍部ノ方ニ御餘裕ガアレバ、松永君ガマダ質疑致シテ居リマセスカラ、軍ノ方ニ御待チ願ヘレバ、サウシテモ宜イト思ヒマス

○寺島委員長代理 實ハ急イデ居ラレルヤウデスカラ……

○田中(源)委員 ソレデハ松永君ニ御待チ願ッテ……

○山脇政府委員 先刻田中サンカラ物資總動員計畫ニ於ケル陸軍軍需ノ輸入數量ニ付テノ御尋ガアッタト承ッタノデゴザイマスガ、

○山脇政府委員 先刻田中サンカラ物資總動員計畫ニ於ケル陸軍軍需ノ輸入數量ニ付テノ御尋ガアッタト承ッタノデゴザイマスガ、

軍需品ノ輸入數量ハ、内地デ取りマسمノト一緒ニ致シマシテ、直チニ軍ノ企圖シテ居リマス軍需品生産ノ計畫ヲ窺知サセルモノデゴザイマシテ、陸軍ト致シマシテハ、之ヲ軍機ニ關スルモノトシテ取扱ッテ居リマスノデ、遺憾ナガラ此數量ハ申上ゲ兼ネマス、但シ此際一言ダケ附加ヘテ申上ゲタイ

軍需品ノ輸入數量ハ、内地デ取りマسمノト一緒ニ致シマシテ、直チニ軍ノ企圖シテ居リマス軍需品生産ノ計畫ヲ窺知サセルモノデゴザイマシテ、陸軍ト致シマシテハ、之ヲ軍機ニ關スルモノトシテ取扱ッテ居リマスノデ、遺憾ナガラ此數量ハ申上ゲ兼ネマス、但シ此際一言ダケ附加ヘテ申上ゲタイ

ト思ヒマスガ、軍需ノ數量ノ増大ニ伴ヒマシテ、同時ニ民需モ相當數ガ多クナリマシテ、軍需自體ト致シマシテモ、出來ル限りノ節約ヲ加ヘマスト同時ニ、或ハ日本デ出來マサユナ代用ノ品ヲ使用シマシタリ、又規格ヲ下ゲマシテ、今マデハ是デハ不十分デアルト云フヤウナ品モ使用致シマシテ、斯ノ如キ方法ニ依ッテ國內ヨリノ取得モ、又

ト思ヒマスガ、軍需ノ數量ノ増大ニ伴ヒマシテ、同時ニ民需モ相當數ガ多クナリマシテ、軍需自體ト致シマシテモ、出來ル限りノ節約ヲ加ヘマスト同時ニ、或ハ日本デ出來マサユナ代用ノ品ヲ使用シマシタリ、又規格ヲ下ゲマシテ、今マデハ是デハ不十分デアルト云フヤウナ品モ使用致シマシテ、斯ノ如キ方法ニ依ッテ國內ヨリノ取得モ、又

輸入モ努メテ減少シマシテ、サウシテ民需ニ與ヘル惡イ影響ヲ極力避ケルコトニ努メテ居リマス、是ハ或ハ御尋ガナクッタカモ分リマセヌガ、附加ヘテ申上ゲマス、若シ私

輸入モ努メテ減少シマシテ、サウシテ民需ニ與ヘル惡イ影響ヲ極力避ケルコトニ努メテ居リマス、是ハ或ハ御尋ガナクッタカモ分リマセヌガ、附加ヘテ申上ゲマス、若シ私

ノ答ヘマシタコトガ御尋ト違ッタ點ガアリマスレバ、御注意ヲ戴キマシテ又申シマス

○田中(源)委員 只今軍需資材ニ要スル所ノ問題ニ付テノ御答辯ヲ承リマシタガ、成程我ガ國內ノ原料ニ依存スル所ノ製品ノ軍需資材モアリマセウ、國外ノ原料ニ依存スル所ノ軍需資源竝ニ製品等ノモノト、二ツ

ハ知ッテ居ルノデアリマス、内地ノ國民ニ知ラシメナイ、私共ニソレハ御説明ノ限りデナイ、又軍機ノ祕密デアルカライケナイト仰シヤッテモ、外國ハソレヲ知ッテ居ル、ソレニ知ルコトニ依ッテ、日本ガドノ位ノ國ノ力ガアルカ、ドノ位ノ國ノ資材ガアルカ、ドノ位ノ此ノ軍需資材ニ依ル所ノ日本ノ耐久力ガアルカト云フコトハ、私ガ申ス迄モナク、亞米利加ニ於テモ、英國ニ於テモ、日本ノ力ト云フモノヲ觀察致シテ居ル、其事柄ガ今度ノ事變ニ於テモ、日本ノ力ノ上ニ於テ非常ニ強イ影響ヲ來シテ居ルノデア

ハ知ッテ居ルノデアリマス、内地ノ國民ニ知ラシメナイ、私共ニソレハ御説明ノ限りデナイ、又軍機ノ祕密デアルカライケナイト仰シヤッテモ、外國ハソレヲ知ッテ居ル、ソレニ知ルコトニ依ッテ、日本ガドノ位ノ國ノ力ガアルカ、ドノ位ノ國ノ資材ガアルカ、ドノ位ノ此ノ軍需資材ニ依ル所ノ日本ノ耐久力ガアルカト云フコトハ、私ガ申ス迄モナク、亞米利加ニ於テモ、英國ニ於テモ、日本ノ力ト云フモノヲ觀察致シテ居ル、其事柄ガ今度ノ事變ニ於テモ、日本ノ力ノ上ニ於テ非常ニ強イ影響ヲ來シテ居ルノデア

ル、私ハ此處デ軍ニ御尋致シナイト思ヒマスガ、大體軍ハ將來、昭和十三年度竝ニ十四年度上半期ニ至ル位ノ、軍備資材ノ外國資源ニ要スル所ノモノヲ見込ラ立テテ、商工、農林當局ニ對シテ、ソレノ必要額ヲ御示ニナッテ、ソレガ用意ヲ爲サッテ居ラレマスカドウカ、是ハ別ニ數量ハ要リマセヌ、軍ノ方針ダケ承ッテ置キタイト思ヒマス、之ヲ先ヅ先ニ承リタイ

ル、私ハ此處デ軍ニ御尋致シナイト思ヒマスガ、大體軍ハ將來、昭和十三年度竝ニ十四年度上半期ニ至ル位ノ、軍備資材ノ外國資源ニ要スル所ノモノヲ見込ラ立テテ、商工、農林當局ニ對シテ、ソレノ必要額ヲ御示ニナッテ、ソレガ用意ヲ爲サッテ居ラレマスカドウカ、是ハ別ニ數量ハ要リマセヌ、軍ノ方針ダケ承ッテ置キタイト思ヒマス、之ヲ先ヅ先ニ承リタイ

○山脇政府委員 其通りデゴザイマス、軍ノ必要ノモノハ商工省ニ申シマシテ、サウシテ其處カラ分配ヲ受ケテ居リマス、ソレカラ軍トシマシテ直接ニ取ルモノモゴザイマス

○山脇政府委員 其通りデゴザイマス、軍ノ必要ノモノハ商工省ニ申シマシテ、サウシテ其處カラ分配ヲ受ケテ居リマス、ソレカラ軍トシマシテ直接ニ取ルモノモゴザイマス

○田中(源)委員 軍部ノ方ガ今見エラレマ

○田中(源)委員 軍部ノ方ガ今見エラレマ

○田中(源)委員 軍部ノ方ガ今見エラレマ

○田中(源)委員 軍部ノ方ガ今見エラレマ

○田中(源)委員 軍ハ昨年本年デ——年度末ト申シマスガ、商賣ノ方デ行キマス、マダ上半期デアリマスガ、昨年ノ七月以來、之ヲ所謂下半年期、上半期ト云フニツニ分ケテ、昨年ノ下半年期以降、本年ノ上半期ニ於キマシテ、從來外國ヨリ購入致シテ居リマシタ軍備資材ノ内、内地資材ノ生産擴充ニ於テ、ドノ位ノ「パーセンテージ」ヲ減ジマシタカ、此點ヲ御伺致シタイ

○山脇政府委員 今御尋ノ時期ハ、軍ガ生産ヲドン——擴張シテ居ル時期デゴザイマス、斯ノ如キ統計ハ持ッテ居リマセヌシ、又御答スルコトハ出來マセヌ

○田中(源)委員 昭和十三年度ニ於キマシテ、ドノ位内地資源ニ於テ、從來ノ外國資源ニ仰イデ居ッタモノヲ防グコトガ出來ルカ、其御見込ヲ伺ヒタイ

○山脇政府委員 是ハ陸軍ト致シマシテハ、其數字ヲ申上ゲルコトハ出來マセヌ、一ツハ機密保持ノ點モゴザイマスガ、又一ツハ割當ヲ受ケナケレバナリマセヌノデ、此處デ申上ゲルコトハ出來マセヌ

○田中(源)委員 私ハ此位ノコトハ、軍ノ機密ト仰セラレマスケレドモ、數量、數字ヲ示セトマデ申シテ居ルノデハアリマセヌ、今日國內ノ生産ヲ擴充シテ、外國ノ資源ニ

依ル所ノ軍需資材ヲ成ベク減シテ、以テ對外貿易ノ均衡ヲ取り、長期抗戰ニ耐ヘテ行ク政策ヲ執ッテ行カウト吾々ハ考ヘテ居ル、此意味カラ申シマシタラバ、大體軍ハドノ位ニマデ——例ヘバ一割位減シテ行カウト思ッテ居ルトカ、二割位減サウト思ッテ居ルト云フ位ノコトハ申サレテモ、決シテ是ハ軍ノ機密ヲ漏シテ行クモノデハアルマイト思フ、私ハサウ考ヘル、私大臣ニ申上ゲタノデアリマスガ、若シ日本ノ對外貿易ガ杜絶シテシマヘバ、先程渡邊君ナリ民政黨ノ方々カラ御話ガアリマシタガ、是ガ出來ヌヤウニナッタナラバ、日本ノ國力ト云フモノハ、如何ニ兵隊バカリ強クテモ、資源ガ無クナッテシマヘバ戰爭ハ出來ナイ、吾々長期抗戰ニ堪ヘ得ル根源ヲ作ラウト云フノデ、大臣ト隔意ナク肚ヲ立割ッテ、此處デ相談シテ行カウト言ッテ居ル、此委員會デ軍ヲ責メルトカドウシヨウト云フノデハナイ、ドウシタラ長期抗戰ニ堪ヘテ行クカ、ドウシタラ日本ノ國力ヲ増シテ行ケルカト云フコトニ當ッテ、肚ヲ立割ッテ相談ヲシテ行カウト私共ハ申シテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、何モカモ機密デアル、何モカモドウデアル、吾々ハ機密ハ分ラヌデモ宜シイ、併ナガラ外國ハ之ヲ知ッテ居リマス、ソレガ爲

ニ日本ガ被ッテ居ル所ノ不利益モアル、國民ニハ少シモ知ラセヌ、對外關係ニ於テ、國民ハ由ラシムベシ知ラシムルナト言ハレルヤウナ態度ハ、國民舉ゲテ總動員ヲヤッテ、生産擴充ヲヤッテ行キ、長期抗戰ニ堪ヘ、支那ヲ克服シテ行ト云フ上ニ於テハ、今少シ親切ニ御話下サッテモ、決シテ我ガ日本ノ機密ヲ破ルモノデハ私ハアルマイト思フ、是ハ常識論ニ於テモ斯ウ云フコトハ言ヒ得ルト思フ、デアリマスカラ、アナタ方ノ御答辯如何ニ依ッテハ、私共民間ノ總テノ産業ノ伸展改良ノ上ニ於キマシテ、ヤリ方ガアルノデアリマス、此點ハ一ツサウ鑑兜ヲ著タヤウナ調子デ御話ニナラナイデ、モウ少シ肚ヲ割ッテ軍ノ方デモ御話ヲ願ヒタイ

○吉野國務大臣 甚ダ出過ぎテ何デスガ、今御尋ニナリマシタコトハ、或ハ私カラ便宜御答スルノガ適當デハナイカト思ッタノデアリマス、ト申スノハ、軍部ノ方カラ申シマス、軍需資材ガドレダケ要ルト云フコトガ、軍部ノ要求デアリマシテ、ソレヲドレダケ内地ノ方ノ生産力ヲ擴充スルカ、外國カラ買フカト云フコトハ、是ハドチラカト申シマス、商工省ノ方ノ行政ナノデアリマス、軍部ノ方デハ、サウ申シテハ甚ダ何デスガ、サウ云フ國家産業ノコト、買

易全般ノコトマデ目ガ御届キニナッテ居ナイノデ、唯私ノ方ヘ此資材ハ是程欲シイノダ、之ヲ調達シテ呉レ、斯ウ云フ御要求デアリマスカラ、ソレニ依リマシテ私共ノ方デ其物ノ國內生産力ヲ見テ、是ハ此程度ニ増產出來ル、是ハ増產ガ中々ムヅカシイ、ソレデ民需ノ需要ヲ此程度ニ抑ヘヨウ、ソレデモイカスカラ、此程度ノモノハ海外カラ輸入シナケレバナラヌガラウ、ソレデ輸入シ得ル金ノ關係ト貿易ノ關係ヲ見テ行ク、斯ウ云フ計畫ハ獨リ商工省バカリデハアリマセヌケレドモ、各官廳ト云フモノガ寄ッテ立テテ居ル譯デアリマスカラ、御話ノヤウナ何割位ト云フ結論ハ、田中サンノ仰シヤル通り出テ來ル譯デアリマスカ、其結論ヲ言フ段ニナルト、軍需資材ノ點ニ付テ、何十萬圓ノ要求デ、節約ガ何十萬圓、生産ノ増加ハ幾ラト一々彈キマセヌト、簡單ナ結論ガ出テ來ナイ、斯ウ云フ譯デアリマシテ、ソレ等ノコトハ、正直ニ申シマス、私自身モマダ能ク分ラナイ、軍需資材ト云ッテモ澤山種類ガアリマスカラ知ラナイデス、今急ニソレヲ調べト云ッテモ、恐ラク商工省ノ資料デモ十分ナコトハ分リ兼ねルト思ヒマス、唯一ツノモノヲ提ヘテ、此物ハドウト云フナラ直グ頭ニ浮ビマスケレドモ、

ソレヲ申上ゲルコトハ、今御話ニナリマシタ通り、軍ノ機密ト云フコトニナッテ居リマスノデ、甚ダ遺憾デアリマスケレドモ、此程度御諒解願ヘレバ大變仕合せト思ッテ居リマス

○山脇政府委員 今商工大臣ノ御話デ、私ノ言ハントスル所モ御分リニナッテ思ヒマスガ、私ハ決シテ機密ニ隠レテ言フ譯デアリマセヌデ、民需ガ困ッテハ結局軍需ノ充足ハ出来ナイシ、戦争ハ出来ナイノデアリマス、ソレカラ輸出ガ出来マセネバ、私共ガ入レヨウト思ッタモノモ、爲替關係デ入レラレナクナルノデアリマス、ソレハ十分

私共トシテモ考ヘテ居ルノデアリマス、軍ハ民需ヲ無視スルヤウナ態度ハ全然ナイト云フコトハ、御諒承ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、サウシテ平時デゴザイマス、軍ガ直接ニ買フ物ハ、是ハ別デアリマスガ、多クハ民間ノ會社ニ注文ヲシ、或ハソレガ又注文ヲシテ原料材ヲ取ッテ居ルノデアリマス、サウシテ外國カラ取ルモノニ致シマシテモ、色々ナ形デ入ッテ來ルノデアリマス、ソレガ今ノヤウナ狀況ニナリマス、其中ノ外國カラ取リタイ物デモ、民需ノ關係、輸入統制ノ關係デ、之ヲ内地カラ取ラナケレバナラヌ、國產品ニ仰ガナケレバナラヌ、斯ウ

云フ狀況ニナッテ參リマスノデ、軍自身ノ考デハ、是ハ外國カラ是ダケ取ラウ、是ハ内國カラ取ラウト云フコトハ出来ナイノデス、事實出来ナイノデス、ソレガ物デゴザイマス、商工省ヲ經マシテ、商工省ハ民需ト睨ミ合シタ上デナケレバ、陸軍ニ是ダケハ國內ノモノ、是ダケハ外國カラ取寄セルヤウニト云フコトハ出来ナイノデアリマス、其事情ハ十分御諒解願ヒタイト思ヒマス、私ノ申シタイト思ッタノハソコデアリマシテ、更ニソレヲ數ニ當ルト云フコトニナリマス、是ハ軍機ニナリマスカラ申上ゲ兼ネル、斯ウ云フ譯デアリマス

○田中(源)委員 私ハ鐵ガ幾ラ、何ガ幾ラト言ッテ吳レト云フノデハナイ、又山脇サシノ御話モ能ク分ッテ居ル、私共ハ長期戦争ヲシテ行ク上ニ於テハ、一定ノ軍備資材ト云フモノノ見透シヲ付ケナケレバナラヌ、サウシテソレヲ内地資源ニ依ッテ、ドレダケ供給出來ルカ、將來生産擴充ニ依ッテ、ドレダケソレガ殖ヤセルカ、サウシテ外國ノ方カラ資源ニ依ルモノヲ、ドレダケ減シテ行ケルカ、斯ウ云フ目安ヲ付ケテ、併行シテソコニスツカリトシタ一定ノ「ルート」ヲ作ッテ、是デ行カナケレバ戦争ガ出来ナイ、ダカラ決シテ戦争ヲシテ居ル者ニ、後ロデ彈ヲ「カッ

ト」シヨウト云フノデハナイ、彈ヲ送テヤル爲ニハ、ドウシタラ一番彈ヲ餘計送レルカト云フコトニ付テノ研究ヲヤッテ、ソレニ向ッテ行ク方針ヲ立テテ行カウト云フノデ、大體ノ質問ヲ軍ニシテ居ル譯デアリマス、サウナッテ來マス、大體商工大臣ハ相對的ニ外國資源ト内地資源トニ依ル所ノ目安ヲ立テテ、來年度ニナレバ生産擴充ニ依ッテ何パーセント行ケルカト云フ位ナコトハ、御話ニナッテモ宜カラウト思フ、是ハ決シテ軍ノ機密デハナイト思フ、今假ニ百ノモノガ軍ニ行ッテ居ル、ソレガ七十迄ガ外國資材、三十ガ内地資材デアラナラバ、内地資材ヲ殖ヤシテ行クナラバ、外國資材ヲ二十ナラ二十減ラスコトガ出來ラウト思フ、私ハ品物ニ付テソレヲ數字的ニ御説明願ヒタイトハ言ハナイ、大體サウ云フ事柄ノ目安ノ御話デモナカッタナラバ、一體日本ノ貿易ハ何處ヘ行クノデスカ、ドウシテ將來行クノデセウカ、軍ノ方デモ恐ラク此事變ニ對シテ——私ハ然ラバ軍ノ方ニ尋ネルガ、軍ノ方ハ何年モ續クモノト見込ヲ付ケテ、ソレニ對スル軍需資材ノ計畫ヲ立テテドウ云フ風ニ御要求ニナッタデセウカ、是モ軍機デ御答辯ガ出來ナイト云フナラバ、敢テ聽キマセヌケレドモ、大キナ見地ニ立ッテ

コソ、大所高所ニ立ッテ、初メテ商工省ニ於テソレニ基イテヤッテ行クコトガ出來ル、先ノ見透シヲ略立テテ置カナイト、六箇月デ此事變ガ濟ムダラウカ、一年デ濟ムダラウカ、二年デ濟ムダラウカ、ソシテ事ハ我國ノ對外貿易ノ根幹ヲ忽セニシテ居タラ、ソシテ見透シデヤッタラ大騷動デアル、今日日本ハ非常ナ大切ナ時デアリマス、私共ハ軍ノ説明ヲ聽カナクテモ、軍ヨリ以上心配シテ居ル、此時ニ當ッテソレダケノビッタリトシタ軍トノ話合ガ出來テ、併行ガ出來テ、ソコニ初メテ振興策ノ根本政策ガ立テラレ、サウシテコソ、初メテ十分ナ軍需資材ガ出來テ行カレルト云フコトニ私ハナルト思フ、是ハ軍ノ機密ニ互ッテ、私ハ更ニ追究シテ聽カウトハ申シマセヌガ、軍モ政府モ私共モ民間モ一體トナッテ、此資源開發ニ努メテ行カナカッタナラバイケナイト思ヒマス、ソコヲ私ハ申上ゲテ居ルノデアリマスカラ、其點ニ付テ差支ノナイ範圍ニ於テ御答辯ヲ願ヒタイ、ソレモ餘リ言ヘナイト云フコトナラ、モウ此邊デ措キマス、デアリマスカラ、特ニ將來ニ向ッテハ其趣旨ニ於テ進ンデ戴カナイト、何時マデモ私共ハ之ニ向ッテ政府ト論議ヲ盡シテ行カナケレバナラヌト云フコトニナリマス

○吉野國務大臣 御尤デゴザイマシテ、ソ

レデゴザイマスカラ、御話ノヤウナ計畫ハ無論持ッテ居ルノデアリマス、持ッテ居ルノデアリマスケレドモ、此生産力ノ擴充ヲヤルニ付キマシテ、物ニ依ッテチヤント十三年度ハ幾ラ、十四年度ハ幾ラト云フ風ニナル物モゴザイマスガ、サウ會計年度ノヤウナ譯ニ參リ兼ネル物モアリマス、例ヘバ一ツノ例デ恐入リマスケレドモ、人造石油デ以テ幾ラヤルカト云フコトハ、是ハ本會議デ述ベマシタ通り、人造石油ト天然石油ト云フモノデ、昭和十七年度マデニ國內需要ノ半分迄ト云フ目標ハ決ッテ居ル、サレバト言ッテ十三年度ハ幾ラニナルノダ、十四年度ハ幾ラニナルノダト云フ御質問ニ對シテハ、私ハ答ヘラレナイノデアリマス、今其生産力擴充ノ進行ノ途上デゴザイマスカラ、兎ニ角是ハ其目標ヲ置イテ、其時迄ハ遮ニ無二必要ガアレバ政府ハ獎勵金モ出シマセウシ、ドンナ事デモ致シマセウシ、サウ云フ所ニ行クヤウニ、生産力ノ擴充ノ方向ト云フモノヲ進メテ行カナケレバナラス、鐵ニ付テモ同様デゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ、大變簡單ナ、其位ノコトガ分ラナイノカト仰セラレマス、洵ニ私モ困ルノデアリマスケレドモ、サウ簡單ニ生産

力擴充ト云フモノニ付テ、十三年度ハ何割減ラシ、十四年度ハ何割減ラスト云フ迄ノ計畫ト云フモノハ、年ラ限ッテ計畫ハ立テニ

能ク世上ニ四年計畫デア、五年計畫デアルト云ッテ、一定ノ年限ヲ切ッテ計畫ヲ立テル譯デアリマス、ソレデアリマスカラ、若シ御話ノ意味ガ四年五年ト云フ後ニドウナルカト云フコトデアレバ、例ヘバ鐵ニ付キマシテハ、私ハ全部自給自足シマス、斯ウ云フコトヲ申上ゲタイ、一應ト雖モ外國カラ入レナクテモ宜シイ、石油ニ付テハ半分ダケハ自給自足シマス、斯ウ云フ程度ノ御質問デゴザイマスルナラバ、私モ答辯ガ出來マスケレドモ、ソレヲ十二年度、十三年度ニ區分ケテ、ドウカト云フコトニ付テハ、具體的ノ數字ハナイシ、又アルベキ道理ノモノデハナイト私ハ考ヘテ居リマス、是ハ議論ニナッテ甚ダ申譯ゴザイマセヌガ、率直ニ話セト斯ウ云フ御話デゴザイマシタカラ、御言葉ニ甘ヘマシテ率直ニ申上ゲタノデアリマス、唯私共ノ意ノ存スル所ダケハ、ドウカ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○寺島委員長代理 田中サンモウ宜シウゴザイマス

○田中(源)委員 意見モアリマスケレド

モ、議論ヲヤッテ見テモ仕様ガナイシ、他ノ方ガ迷惑デゴザイマスカラ、私ハ止メマス

○寺島委員長代理 渡邊君マダ餘程掛リマスカ

○渡邊委員 掛リマス

○寺島委員長代理 成ベク簡單ニ願ヒマス

○渡邊委員 委員長ニ申上ゲマスガ、此問題ハ軍需動員法ノ第三條ノ第何項デアリマシタカ、ソレト殆ド似テ居リマス、兄弟ノヤウナモノデアリマス、殊ニ其措置ヲ昨年

ノ十月以來施行セラレマシタ其後ト云フモノハ、甚ダ憂フベキ事ガアルノデアリマス、隨テ私ハマダ二言三言言ッタラモウ早く濟マセロト云フノハ、少シ御注意ガ早過ギルト思フ

○寺島委員長代理 左様デスカ、併シマダ

アナタノ後ニ澤山質問者ガ居ラレルノデゴザイマス、アナタガ先程席ニオ居デニナレバ、十分ノ時間ガアッタカモ知レマセヌケレドモ、アナタガオ居デニナラヌデ、後カラオ出デニナツタカラ、アトノ方ガ非常ニ迷惑ヲ受ケテ居ルノデス

○渡邊委員 其點ハ道義ヲ守リマスカラ、

ドウゾ……求償主義ノ相手國ノ輸入ノ制限ノ結果、現在ドウデアアルカト云フコトニ付テ、貿易ノ方面ニ付テハ今直チニ言ヘナイ、

斯ウ云フ御答辯デアリマスルガ、直チニ言ヘナケレバ、言ヘル方法ヲ講ゼラレタイト云フコトヲ大臣ニ申上ゲタイ、ソレカラ愛知縣ノ尾張部トカ京都トカ云フ所ガ、織物

ガ多角複雑ナ經營デア、爾特長ヲ有スル、隨テ各種ノ工業組合ヘ、一ツノ機業家ガ重ッテ入ラナケレバナラス事情ニアル、織物モ多種ナル特長ノアル狀況ニ置カレテ居ルカラ、將來ノ見透シガ付キ兼ネルト、斯ウ云フ點ヲ言ッタ所ガ、一箇月、二箇月先ハ取引ガハッキリシナイ筈ガナイト云フ御言葉デアルケレモ、是ハ大臣ノ御述ニナツタ御考トハ全く違フノデアリマス、斯ウ云フ點ヲ申シマスト……是ハ細カイ點デアリマスカラ、私ハ此點ハ大臣ニ今日デナクシテ、後ノ機會ニ此委員會デ承リマスケレドモ、斯ウ云フコトヲ言出シマス、必ズ大臣ハ御機嫌ガ悪い、併シ私ハ斯ウ云フコトヲ思ヒマス、世ノ中ニハ褒メラレテ喜ブコトガ普通デアリマスケレドモ、怒ラレルトカ叱ラレルトカ云フコトカ、普通ハ悲シイノデアルケレドモ、大臣ガ御機嫌ガ悪いト云フコトハ、所謂惡ケレバ直スノダ、中小工業ニ付テハ十分保護ヲスル、心配シテ居ルノダ、斯ウ云フ御意思ノアルコトニ思ヒマスカラ、全ク諒トシテ居リマス、アナタガ御機嫌ガ

悪クテモ、私ハ反對ニ非常ニ機嫌ガ好イノ  
デアリマス、併ナガラ事實ハ事實デアリマ  
スカラ其點ヲ申述べマス、サウシテ又此總  
テノ處置ニ付テ、大臣ガ實情ニ副ハヌ所ガ  
アレバ直シテ副フヤウニシテ行ク、斯ウ云  
フ點ニ付テハ洵ニ有難ク感謝シマスガ、今  
申シマシタ産地ノ實情等ニ付テ、方法ガ實  
際ニ於テ惡ケレバ……所謂措置デス、措置  
ガ惡ケレバ直スト云フコトハ、速ニ出來マ  
スカ

○吉野國務大臣 其通りデアリマス

○渡邊委員 貿易ノ場合ニ付テハドウデス  
カ

○吉野國務大臣 其通り直シマスト云フコ  
トヲ先刻申上ゲマシタ、重ネテ申上ゲマス

○渡邊委員 求償主義ノ相手國ノ輸入制限  
ノ結果、或ハ爲替貿易ノ統制等デ、相當最  
近ノ貿易ハ逆轉シテ居リマス、其實情ハ又  
ノ機會デ話スト云フ話デアルガ、ドウ云フ  
機會デ御話願ヘマスカ

○吉野國務大臣 ソレハ表ニシテ差上ゲマ  
セウ、二十幾ツモゴザイマスカラ、此處デ  
一ツ／＼申上ゲルコトハ時間ヲ取リマスカ  
ラ、表ニシテ差上ゲマス

○渡邊委員 表ニシテ戴イテ結構デアリマ  
スガ、私ノ間ハントスル所ハ、本當ノ不振

ノ狀態ガドウ云フ所ニアルカ、其原因ガ何  
處ニアルカ、是ガ打開策ヲ大臣ニ承リタイ  
ト思フノデアリマスガ、其御答辯モ餘リ快  
クシテ戴ケヌヤウニ思ヒマスガ、モウ一遍  
○吉野國務大臣 其ノ點ハ又田中サンノ御  
尋ニ對シテ繰返サヤウナコトニナルノデゴ  
ザイマス、私儀禮ヲ能ク知りマセヌノデス  
ガ、今ノ御尋ニ對シテモ、モウ一遍繰返ス  
ベキモノデセウカ、或ハ速記録ニ依ッテ御覽  
ヲ願ツタ方ガ宜シイノデセウカ、實ハ渡邊サ  
ンガ御留守ノ時ニ、田中サンカラ御尋ガゴ  
ザイマシテ、色々貿易ニ關スル實情ノコト  
ニ付テ申上ゲタノデゴザイマスガ……

○渡邊委員 初メカラ申シマスル通り、私  
ハ席ニ居リマセヌノデ、他ノ人ニ答辯セラ  
レタコトヲ重複ニ聽カウトハシマセヌカ  
ラ、遠慮ナク言ッテ戴ケバ宜イト云フコト  
ヲ言ウテ置キマシタ、又他ノ委員會ニ於テ  
私ノ質疑ガ、ソレハ大臣ノ御耳ニハ同ジヤ  
ウナコトヲ繰返スト御聽キニナッテ居ルカ  
知リマセヌガ、租税關係ノ委員會ニ於テ尋  
ネタ目的ハ、中小工業ノ租税ノ關係カラ大  
臣ノ所見ヲ伺ッタノデアリマスガ、私ノ今  
質問スルコトハ大分違ッテ居ルト思ヒマス、  
兎モ角大臣ガ中小工業保護ノ爲ニ非常ニ御  
心配ニナッテ居ルト云フコトハ、今知ッテ居

ルノデアリマセヌ、昔カラ知ッテ居リマ  
ス、デアルカラ其點ニ付テハ、ドウゾ御考  
違ヒナイヤウニ御願致シマス、併ナガラ中  
小工業、殊ニ織物ニ關係スル毛織物、綿織  
物ノ中小工業ハ、今後ドウシテモ立行カナ  
イ、私ハ斯ウ云フ心配ヲ持ッテ居リマス、現  
在ノ實情カラ云ヒマス、綿布ノ輸出ノ  
「リンク」ノ方法、是モ今日ノ新聞ニアリマシ  
タ、私朝一寸見テ來マシタケレドモ、綿製  
品ノ輸出金額ノ六割ヲ限ッテ、原棉ノ輸入ヲ  
「リンク」サレルヤウナ記事ヲ見マシタケレ  
ドモ、是ガドウシテモ綿絲ノ方カラ行キマス  
ト、一貫作業ヲシテ居リマス工場ト小工  
場トノ間ニ於テ、原價算出ト云フモノガ違ッ  
テ來ルノデアリマス、隨テ過去ノ實績ヲ以  
テ行キマスルト、中小工業ハ衰亡シ、大工業  
ニ實際ハ移リ、ソレカラ毛織物ノ「リンク」  
ノ方法カラ云ヒマスルト、是モ私ハ過日  
モ大臣ニ御話申マシタガ、商工省ノヤッテ  
居ラレマスル方針ニ對シテ、更メルニドウ  
シタラ宜イカト云フ御言葉ガアルナラバ、  
私ハ直チニ良イ考ヲ持ッテ居ラスケレドモ  
現實ノ話ヲシマス、毛絲ハ市場相場ガ二  
圓五十錢スルト假定スルト、一貫作業ノ大  
工業ハ「リンク」ヲサレマスルカラ、二圓ノ  
採算デ出來ル、中小工業ハ其輸出證明券ヲ

貰ッテモ二圓五十錢以下デハ買ヘナイ、採算  
ガ五十錢違ヒマスカラ、是ハモウ忽チ毛織  
物中小工業ハヤッテ行ケナクナル、綿布ノ方  
デモ其通りデアリマス、斯様ナ關係カラ中  
小工業ノ保護政策ト云フモノハ、今後ドウ  
云フ風ニヤッテ行カレル御見込デアルカ  
○寺島委員長代理 商工大臣ノ御答辯モ成  
ベク簡潔ニ御願致シマス

○吉野國務大臣 承知致シマシタ——毛織  
物ノ「リンク」ノ關係ハ、御説ノ通り個人ノ  
「リンク」ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、  
アレハ業者ガア、云フ風ニヤル方ガ宜シイ  
ト云フノデ、ア、云フ風ニ決メラレマシタ  
ノデアリマス、若シ其方法ニ付テ何カ不便  
ガアルト云フナラ、是ハ何時デモ改メテモ  
宜シイト思ヒマス、ソレカラ綿布ノ方ノ「リ  
ンク」ハ、毛織物ノ方ノ「リンク」ノヤウニ  
ハ考ヘテ居リマセヌ、若シサウ云フ風ニ御  
了解ニナッテ居レバ、是ハ新聞記事ノ誤リデ  
アリマス

○渡邊委員 時間ノ關係上細カイ點ハ後日  
ニ伺フコトニシテ、「リンク」ノコトニ付テ  
ハ此程度ニ止メマスガ、如實ニアレデハ愛知  
縣等ノ中小毛織業者ヘ註文ガ無クナルノデ  
アリマスカラ、十分方法ヲ御考ヘ願ヒタイ、  
次ニ移リマスガ、ソレハ北支トノ中小工業

關係ニ付デアリマス、例ヘバ時計ニシマシテモ、部分品ヲ北支ニ賣ッテ向フデ組立テルトカ、紡績業ニ致シマシテモ、内地ノ紡績ハ休業シテ居ルノニ、北支ノ紡績業ハ御獎勵ニナル、斯様ナコトデハ將來内地ト北支トノ産業上ノ相剋對立ハ免レナイ、又蒙疆羊毛同業會ト云フモノガ出來マシタガ、毛織物ニ致シマシタナラバ、向フデ毛織物ヲ發展サセルガ宜イノカ、毛ヲ日本ニ入レテ、製品ヲ向フニ輸出スルノガ適當デアルカ、斯ウ云フ點ニ付テ大臣ノ御方針ヲ承ッテ置キタイ

○吉野國務大臣 御尋ノ點ニ付テハ、先程モ他ノ委員ノ方カラ御尋ガアリマシタガ、成ベク内地ト北支トヲ、サウ云フ點ニ關シテハ連絡ヲ取ッテ、一貫シタ作業政策ヲ採リタイト思ヒマス

○渡邊委員 是モ御質問ガアツクト云フコトデアリマスカラ、多クヲ申シマセヌガ、ドウモ最近御ヤリニナッテ居ル流レト云フモノガ、相剋對立スベキヤウナ風ニ出來テ行クノデハナイカト云フコトヲ心配シテ居ルノデアリマス、北支ノ羊毛ニ付テハ、今申シマシタ蒙疆羊毛同業會ト云フ一ツノ會ガ出來マシタノデ、日本ノ方ニ羊毛ガ入ッテ之ヲ利用スルヤウニ指導サレンコトヲ切望

致マシス、ソレカラ國內消費ノ節約ハ獎勵サレルガラウト思ヒマスガ、是モ中小工業ニハ關係ガアリマスカラ、其御方針ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 羊毛、棉花ノ幾ラノ數量ヲ「カット」スルカハ、遺憾ナガラ御話出來マセヌ

○渡邊委員 國內需要ニ對シテ消費節約ヲ獎勵サレルデアラウト思フガ、ドウデスカ

○吉野國務大臣 スル積リデアリマス

○渡邊委員 其ノ方法ハ

○吉野國務大臣 國民全體ノ精神總動員ニ依ッテ、國民ノ諒解ヲ求メテヤル、一方ハ法規ヲ以テ代用纖維ヲ強制スル譯デアリマスカラ、強制サレタ限度ニ於テハ、羊毛デモ棉花デモ節約サレルコトハ當然デアリマス

○渡邊委員 何ダカ私ノ御尋スルコトニ付テ、プン／＼サレテ居ルヤウデアリマスガ、要スルニ中小工業ヲ今申シマシタヤウナ狀態ニ置カレテ、果シテ保護助長ヲシテ戴ケマスカ、大臣ノ所信ヲ承リマス

○吉野國務大臣 私ハ中小工業ト云フモノハ、我國ノ一ツノ社會階級ト申シマスガ、中間階級トシテ大事ダト云フコト以外ニ、産業組織ノ上ニ於テ、非常ニ大事ナ組織ダト云フコトガ私ノ年來ノ確信ナンデス、ソ

レダカラ中小工業ニ對スル政策ヲ行フ場合ニ於テモ、之ヲ強クシナケレバ日本ノ貿易ノ伸張ハムヅカシイ、斯ウ云フコトヲ確信シテ居ルノデアリマス、私ハ從來其所信ニ向ッテ中小工業ニ對スル色々ノ施設ヲ講ジテ居ルノデアリマスカラ、私ハ其點ニ付キマシテハ渡邊サント少シモ意見ノ扞格ハナイト思ヒマス、唯棉花ナリ羊毛ナンカニハ、現在ノ經過的ノ場合ニハ、配給ノ方法ニ付テ摩擦ガアリ故障ガアルト云フナラバ、ソレハアリマセウ、ソレデアリマスカラ、其點ハ御言葉ニ依リマシテ如何様ニモ是正シテ、中小工業ガ困ラナイヤウニ致シタイモノダト云フコトヲ、繰返シテ申シテ居ル次第デアリマス

○渡邊委員 最後ノ是正スルト云フコトヲ繰返シテ強ク御言明ニナツタコトヲ感謝スルノデアリマス、其他ノ點ニ付キマシテハ、詳シイ點ハ又他ノ政府當局カラ承リマスガ、私ハ更ニ第三點ト致シマシテ、高價ナル粗惡品ヲ排除シ、國民經濟ノ實際ニ適合スベシト云フコトヲ質問ノ中ニ入レタイノデアリマス、ソコデ巡查ノ服、鐵道員ノ服、遞信省ノ服ト云フモノハ、外套地ニ「ステール・ファイバー」ハ御入レニナラス、斯ウ云フ話ガアリマスガ、ソレニ違ヒアリマセ

スカ

○吉野國務大臣 政府委員カラ答辯致サセマス

○寺尾政府委員 先日軍ノ方ノ政府委員カラ、今御話ニナリマシタヤウナ意味デ御答ガアツタヤウニ記憶致シテ居リマス

○渡邊委員 軍部ノ方デスカ、内務省、鐵道省ハ……

○寺尾政府委員 間違ヒマシタ、私ノ言葉ノ誤デス、鐵道省ノ方ノ政府委員カラ御答辯ガアリマシタ、遞信省カラモ同様ニアリマシタ

○渡邊委員 ソコデ大臣ニ一ツ御伺致シタイノハ、外套ガ「ステール・ファイバー」ヲ入レナクテモ宜イ、斯様ニ考ヘマスト、農民ノ勞働服、所謂紺紺纏トカ、紺股引トカ、斯ウ云フヤウナモノハ綿布デアリマスカレドモ、「ステール・ファイバー」ヲ入レルコトハ、相當ニ強サノ點ニ於テモ、亦其濕潤ニ對シテモ非常ニ弱イ、斯ウ云フコトニ付テ何カノ御考ヲ御持チニナッテ居ルカドウカ

○吉野國務大臣 大體政府ノ方針ト致シマシテハ、内地向ノ毛織物ニ付キマシテハ、三割以内ニ於キマシテ、「ステール・ファイバー」ト是ハ限リマセヌケレドモ、他ノ

人造纖維ヲ入レサセルト云フヤウナ立前デアリマス、唯例外的ニ非常ニ雨ニ弱イ、現在ノ技術ヲ以テシテハ十分デナイ、斯ウ云フトキハ多少考慮シナケレバナラヌト思ッテ居リマス、段々技術ノ進ムニ從ッテ、雨ニモ耐ヘルヤウナ風ニナッテ行クダラウト思ヒマス

○渡邊委員 私ハ毛ト綿ト兩方尋ネマシタラ、今大臣カラハ毛ニ關スルダケノ御話ガアリマシタ、毛織物ニ三割「ステープル・ファイバー」ヲ入レルト云フ、私共ハサウ云フ事自體ヲ反對シテ居ルノデハアリマセヌ、強制セズニ意匠、組織等ヲ業者ニ委シテ、ソレヲ使フコトヲ一面デハ獎勵スル、毛ノ輸入量ヲアナタニ御願シテ多ク入レテ欲シイトハ言ハナイ、ソレダケハ國民ニ消費節約ヲ強ユルコトガ宜イノデハナイカ、毛ニ關シテハサウ云フ風ニ思ッテ居リマス、ソコデ毛ニ關シテ申スナラバ、遞信省ヤ逓査ノ外套ガ「ステープル・ファイバー」ヲ入レスコトニ決メテ居ル、斯ウ云フ意向デ以テ商工省令デ御出シニナルノハ、官吏ハソレハ特例デ宜イトセラレテ居ルノカ、其點ヲ承リタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 今偶々問題ガ役人ノ問題ダカラト云フコトニナッタヤウデアリマス

ガ、別ニ官吏ダカラドウダト云フコトハアリマセヌ、別ノ除外例デス、水ニ弱イ爲ニ之ヲ強制スルコトガ適當デナイモノニ付キマシテハ、除外例ヲ認メル積リデアリマス、御承知ノ通り綿糸ヤ何カニ付テモ、除外例ハ認メテ居リマス

○渡邊委員 私ハソレガ適當ダト思ヒマス、弱イモノニ付テハサウスレバ宜イ、即チ特ニ強力ナキモノニシテ棉花ヲ混入スル必要アルモノハ「ステープル」ノ代リニ棉花ヲ使フコトガ適當ナリト思フノデアリマスガ、其點ハ敢テ大臣カラ御答辯ヲ要求致シマセヌ、何レ本委員會デ政府委員カラ承リマス、併ナガラ是ハ經濟的カラ考ヘテモ改メルガ宜イノダ、斯ウ云フ物ハ御改メニナルコトヲ希望致シマス、唯此處デ承リタイコトハ、農民ノ作業服ト云フヤウナモノハ、御考ニナッテモ能ク分リマスガ、水田ノ中デ耕股引ヲ穿イテ仕事ヲシタナラバ、「ステープル・ファイバー」ガ入ッテ居ッタナラバ半分モ持チマセヌ、適當ナ御考ハナイカ、是ハ國民經濟上相當大キナ問題ダト思ヒマス、御答辯ヲ願ヒマス

○吉野國務大臣 私ノ今マデ承知シテ居ル所デハ、三割程度ノ混織デアレバ、百姓ガ股引ニ作ッテ水田ニ入ッテモ大シタ影響ハナ

イ、斯ウ云フ風ニ承知シテ居リマス、併シ御話ノ通り、ソレデハ困ルノダト云フコトニナレバ、ソレニ付テハ例外ヲ認メルコトニ付テハ客デハアリマセヌ、唯今日マデ専門家ノ意見ヲ徵シタ所デハ、試驗ノ結果差支ナイノダ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○渡邊委員 其點ヲモウ一遍大臣ニ御伺致シタイ、専門家ノ意見ニ依ッテ差支ナイノダ、斯ウ云フコトニ依ッテ決定シタト云フコトデスガ、「ステープル・ファイバー」ヲ入レルト經濟的ニ耐久力ハソレ以上ニ惡イト云フコトナラバ、結局改正スベキモノデア

○吉野國務大臣 私ハサウ考ヘテ居リマセヌ、ソレハ詰リ經濟ダケノ問題デゴザイマセヌ、他ニ國際收支ヲ合セヨウト云フ一ツノ目標ガアリマス、經濟的ニ云ヘバ純綿ニ越シタコトハナイ、「ステープル・ファイバー」ヨリ純綿ガ宜イ、又純毛ガ宜イデアリマセウ、多少ノ不便ガアッテモ、此際ハ我慢シテ戴キタイト云フノガ、吾々ノ省令ノ趣旨デアリマス

○渡邊委員 細カクナリマシタガ、最後ニ大臣ニ……

○寺島委員長代理 根本的ノコトダケニシテ下サイ、皆サンサウシテ居ルノデスカ

○渡邊委員 其積リデ居リマス、是ハ根本的ノ問題デス、農民ガ水田ノ中ニ入ルカラ、綿布ニ「ステープル」ガ入ッテ居ルコトハ、是ハ御試驗ニナッテモ弱イニ決ッテ居ル、三割混ゼテ水ニ入レテモ大丈夫ダト云フ御試驗ノ結果ガアッタナラバ、御發表願ヒタイ

○吉野國務大臣 ソレハ程度ノ問題デ、唯使用ニ堪ヘルト云フコトダケヲ申シタノデアリマス、唯毛、純毛、或ハ純綿ニ比レバ、幾ラカ弱イト云フコトハ、ソレハアルダラウト思ヒマス、今御要求ニナッタノハ、何カ試驗ノ科學的ノ、數字上ノ結果ニ付テノ御要求ト思ヒマスカラ、調べテアリマシタナラバ、御手許ヘ差上ゲマス

○渡邊委員 兎ニ角今マデガ二年持ッタモノガ一年シカ持タヌ、斯ウスレバ、私ハ國策ダカラト云ッテ「ステープル」ノモノヲ著ルト云フコトハ、ドウシテモ道理ガ分リマセヌ、サウ云フ場合デモ尙ホ「ステープル」ガ入ッタモノヲ強制スルト云フコトハ、ソレハ何處ガ國際收支ノ適合ニナッテ行クノカ、何處ガ國策デアルカト云フ點ヲ最後ニ、アナタガ御答辯ニナッタラ反問シマセヌカラ、ドウゾ御親切ニ御答辯願ヒタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 詰リ使ハナイト云フ話ナ

ラバ、成べく私共ノ方カラ申シマスナラバ、使ッテ戴キタクナイノデアリマス、棉花、羊毛ト云フモノハ、成べく古イモノデ間ニ合ハシテ戴イテ、新シイモノハ使ッテ戴キタクナイカラ、今ノ御話ノヤウナ經濟的ノコトモアリマスカラ、使ハナイト——百姓ノ方モ御辛抱願ヘルナラバ、古イモノデヤッテ戴キタイ、是ガアノ省令ノ趣旨デゴザイマス

○松永委員 大變定刻ヲ過ギマシテ、時間モ長ク掛リマスカラ御迷惑ト思ヒマスノデ、唯一點ダケ御質問致シタイト思ヒマス、私ノ質問致シタイトハ、簡單ニ申上ゲマスカ、需給調整協議會ノ綱要ノ中デ、物價統制ヲ圖ル御意思ガアリマスカ

○吉野國務大臣 ゴザイマス

○松永委員 ソレデ需給調整協議會ノ組織ト云フモノハ、縦カラ横ニ拵ヘルト云フ御話デゴザイマスガ、例ヘバ茲ニ現レテ居リマス如ク、商業組合法ノ改正案ノ結果、出テ來ル商業組合ガアルトカ、或ハ又昨日本會議ニ提案ニナリマシタ飼料配給統制法案ニ依ッテ、出來ルヤウナ特殊會社ト云フモノノ組織ヲ、此需給調整協議會ノ組織ニオイレニナルノデアリマスカ

○吉野國務大臣 此法律ヲ差當リ適用致シ

マ品種類ニ付キマシテハ、曩ニ申上ゲタ通リデアリマシテ、其中デ飼料ノ會社ハ考ヘテ居リマセヌ、飼料ノ會社ノコトハ別問題トシテ、商業組合ノ改正ニ依ルヤウナモノハ、無論此中ニ加ヘル積リデアリマス

○松永委員 サウ致シマス、物價ガ最近ドン／＼上ッテ行キマスコトハ、お互ニ痛感致シテ居ル譯デアリマスガ、今日ノ物價ガ上ッテ行キマス上ニ、曾テ「デフレーション」時代ニ於キマシテ、農產物價ガ非常ニ下ガッタ、サウシテ都會ノ工業生產物ノ物價ガ、ソレニ伴ハナイト云フコトデ、農村ガ非常ニ疲弊シタノデアリマスガ、大體物價ノ騰貴ニ伴ッテ、又色々商品ノ差違ガ出テ、此摩擦ガ、小サク言ヘバ各人ノ生活ニモ響キマスシ、大キク言ヘバ、中小商工業者ノ相當苦惱ヲ生ズル原因デモアラウカト存ジマス

ガ、只今御話ノアリマシタ、需給調整協議會デ拵ヘル組織ト云フモノハ、限ラレタル商品ニ過ギナイ、所ガ全體ノ商品ト云フモノニ付キマシテ、今日物價問題ヲ考ヘナケレバナラスト思フノデアリマスガ、サウ云フヤウナ御言葉デアリマス、需給調整協議會デ動ク效用ト云フモノハ極ク一部デアッテ、全部ニ及バナイト云フヤウニ聽イテ差支ナイノデアリマスカ

○吉野國務大臣 其通りデアリマス、隨ヒマシテ一般ノ物價ト云フモノニ付キマシテハ、別ニ考ヘナケレバナラストシ、又考ヘル積リデアリマス

○松永委員 最後ニ希望ヲ述ベテ置キマスカ、重ネテ申上ゲマス、今日一般物價ノ騰貴ト云フモノハ、今マデハ或ハ景氣ガ好イト云フ言葉デ代表サレルカモ知レマセヌガ、本會議ニ於テ同僚諸君ノ幾多ノ御話ノ模様ヲ考ヘマス、此先キ相當考慮スベキ事態ガ出現スルカモ知レナイ、ソレデ他ノ方法デ御考ニナルト云フコトデアリマスケレドモ、私共トシテハ此需給調整協議會ト云フモノハ、輸出入品ノ問題カラ來ル關係ニ止ラズ、一般ノ物資ニ付デモ及ブヤウナ、強力ナル力ヲ欲シナイ、成べく吾々自身ノ道德觀念デ自治的ニヤッテ行カウト云フコトハ、是ハ本旨デアリマシテモ、事實現レマス所ノモノハ、非常ナ迷惑ヲ吾々消費者ガ被ラナケレバナラストデアリ、勢ヒ已ムヲ得ズ強力ナル統制デ行カナケレバ、吾々ハヤッテ行ケナイト云フ時代ガ來ルト云フコトヲ考ヘマスノデ、ドウカ——茲ニ討論見タイナ希望ヲ申上ゲテハ變デアリマスガ、ドウカ其點十分御留意アラシコトヲ申上ゲ

テ置キマス

○寺島委員長代理 ソレデハ是デ商工大臣ニ對スル質疑ハ終了致シマシタ、本日ハ是ニテ散會致シマス、明日ハ午後一時カラ開會致シマス

午後五時二十分散會

昭和十三年三月十二日印刷

昭和十三年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局